平成 30 年度　香取市歳入歳出決算に係る

主要施策の成果の説明書

（地方自治法第233条第5項の規定に基づくもの）

香　　取　　市

目　　次

No.	事務事業名 （行政サービス名）	担当課	総合計画上の位置づけ 前期基本計画 基本目標	施策		方針	実施計画における事業区分 新規	地方創生	合併	予算科目 会計	款	項	目	大事業	頁
1	香取市市民事業仕分け	総務課	6	6	6	4	○			一般	2	1	1	2	1
2	本庁舎維持管理事業	財政課	6	6	6	-				一般	2	1	6	2	2
3	庁用車管理事業	財政課	6	6	6	-				一般	2	1	6	4	3
4	市民バス管理運用事業	財政課	6	6	6	-				一般	2	1	6	4	4
5	広域交流・連携事業	企画政策課	6	6	3	4		○		一般	2	1	7	1	5
6	計画策定事業 （まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業）	企画政策課	6	6	5	1		○		一般	2	1	7	2	6
7	循環バス運行事業	企画政策課	5	5	6	1		○		一般	2	1	7	3	7
8	バス路線運行事業	企画政策課	5	5	6	1		○		一般	2	1	7	4	8
9	小見川用地活用推進事業	企画政策課	5	5	1	3				一般	2	1	7	6	9
10	姉妹都市等交流事業	企画政策課	6	6	3	3		○		一般	2	1	7	9	10
11	乗合タクシー運行事業	企画政策課	5	5	6	1		○		一般	2	1	7	12	11
12	佐原駅周辺活性化拠点整備事業	企画政策課	5	5	2	2		○	○	一般	2	1	7	13	12
13	定住促進事業	企画政策課	5	5	4	1		○		一般	2	1	7	14	13
14	山田庁舎維持管理事務	支所課	6	6	6	-				一般	2	1	8	1	14
15	交通安全対策施設整備事業	環境安全課	2	2	4	2		○		一般	2	1	9	3	15
16	地域振興事業	市民協働課	6	6	1	3		○		一般	2	1	10	1	16
17	防犯対策事業	環境安全課	2	2	4	3		○		一般	2	1	10	7	17
18	市民協働まちづくり活動事業	市民協働課	6	6	1	1･2		○		一般	2	1	10	10	18
19	小見川市民センター施設管理事業	支所課	4	4	4	4				一般	2	1	12	1	19
20	栗源市民センター施設管理事業	支所課	4	4	4	4				一般	2	1	12	2	20
21	機能訓練拠点施設維持管理事業	高齢者福祉課	3	3	2	2				一般	3	1	2	13	21
22	地域活動支援センター事業	社会福祉課	3	3	5	3				一般	3	1	3	3	22
23	特定疾患見舞金支給事業	社会福祉課	3	3	5	-		○		一般	3	1	3	5	23
24	社会福祉センター（小見川さくら館）運営事業	社会福祉課	3	3	1	2				一般	3	1	7	1	24
25	老人ホーム等施設管理費	高齢者福祉課	3	3	2	-				一般	3	1	8	1	25
26	家庭児童相談室設置運営事業	子育て支援課	3	3	4	3		○		一般	3	2	1	3	26
27	ファミリーサポートセンター事業	子育て支援課	3	3	4	4		○		一般	3	2	1	4	27
28	こんにちは赤ちゃん事業	健康づくり課	3	3	6	4		○		一般	3	2	1	4	28
29	子ども医療費助成事業	子育て支援課	3	3	4	1		○		一般	3	2	1	5	29
30	子ども・子育て支援事業	子育て支援課	3	3	4	3		○		一般	3	2	1	7	30
31	かとり縁結び大作戦事業	企画政策課	3	3	4	5		○		一般	3	2	1	10	31
32	不妊治療費助成事業	健康づくり課	3	3	4	1		○		一般	3	2	1	11	32
33	地域子育て支援センター事業	子育て支援課	3	3	4	3		○		一般	3	2	2	3	33
34	子育て支援施設整備事業	子育て支援課	3	3	4	4				一般	3	2	2	4	34

目　　次

No.	事務事業名 （行政サービス名）	担当課	総合計画上の位置づけ 前期基本計画 基本目標	施策		方針	実施計画における事業区分 新規	地方創生	合併	予算科目 会計	款	項	目	大事業	頁
35	母子・父子福祉推進事業	子育て支援課	3	3	4	2		○		一般	3	2	3	1	35
36	ひとり親家庭医療費助成事業	子育て支援課	3	3	4	2		○		一般	3	2	3	2	36
37	児童遊園管理事業	子育て支援課	3	3	4	3				一般	3	2	4	1	37
38	児童館運営事業	子育て支援課	3	3	4	3				一般	3	2	4	2 3	38
39	一時預かり事業	子育て支援課	3	3	4	4		○		一般	3	2	5	4	39
40	保育所運営事業	子育て支援課	3	3	4	4				一般	3	2	5	2 3	40
41	放課後児童クラブ施設整備事業	子育て支援課	3	3	4	4		○		一般	3	2	6	3	41
42	放課後児童クラブ運営事業	子育て支援課	3	3	4	4				一般	3	2	6	1 2	42
43	こども園運営事業	子育て支援課	3	3	4	4				一般	3	2	7	1 2	43
44	保健センター維持管理事業	健康づくり課	3	3	6	-				一般	4	1	1	3	44
45	健康医療電話相談サービス事業	健康づくり課	3	3	7	4		○		一般	4	1	1	21	45
46	予防接種事業	健康づくり課	3	3	6	2		○		一般	4	1	2	1	46
47	生活環境整備事業	環境安全課	2	2	1	3		○		一般	4	1	3	4	47
48	与倉汚水処理場維持管理事業	下水道課	5	5	8	1				一般	4	1	3	9	48
49	木質バイオマス活用事業	環境安全課 農政課	2	2	1	3		○		一般	4	1	3	11	49
50	清掃事務所等施設管理事業	環境安全課	2	2	2	-				一般	4	2	2	1	50
51	一般廃棄物減量化・資源化対策事業	環境安全課	2	2	2	1		○		一般	4	2	2	3	51
52	ごみ処理施設運営事業	環境安全課	2	2	2	-				一般	4	2	2	4	52
53	園芸農産振興対策事業	農政課	1	1	1	2		○		一般	6	1	3	2	53
54	集落営農推進事業	農政課	1	1	1	2		○		一般	6	1	3	2	54
55	農業経営基盤強化対策事業	農政課	1	1	1	4		○		一般	6	1	3	4	55
56	農業振興資金利子補給事業	農政課	1	1	1	2		○		一般	6	1	3	5	56
57	農業後継者新規就農助成事業	農政課	1	1	1	1		○		一般	6	1	3	6	57
58	香取の農産物広報宣伝活動事業	農政課	1	1	1	2		○		一般	6	1	3	6	58
59	農産物販売促進協議会事業（香取の農産物広報宣伝活動事業）	商工観光課	1	1	1	2		○		一般	6	1	3	6	59
60	香取のふるさとまつり事業	商工観光課	1	1	1	-		○		一般	6	1	3	6	60
61	農地中間管理事業	農政課	1	1	1	4		○		一般	6	1	3	8	61
62	土地改良事業	農政課	1	1	1	3		○		一般	6	1	5	2	62
63	多面的機能支払事業	農政課	1	1	1	3		○		一般	6	1	5	2	63
64	経営体育成基盤整備事業	農政課	1	1	1	3		○		一般	6	1	5	2	64
65	農業用用水路維持管理事業	農政課	1	1	1	3		○		一般	6	1	5	2	65
66	まほろばの里案内所管理事務	農政課	1	1	1	-				一般	6	1	5	5	66
67	紅小町の郷運営事業	農政課	1	1	1	-		○		一般	6	1	7	1	67
68	ふるさと農園運営事業	農政課	1	1	1	-		○		一般	6	1	8	1	68

目　　次

No.	事務事業名 （行政サービス名）	担当課	総合計画上の位置づけ 前期基本計画 基本目標	施策		方針	実施計画における事業区分 新規	地方創生	合併	予算科目 会計	款	項	目	大事業	頁
69	滞在型市民農園運営事業	農政課	1	1	1	-		○		一般	6	1	8	2	69
70	林業振興事業	農政課	1	1	1	-		○		一般	6	2	1	1	70
71	中小企業資金融資事業	商工観光課	1	1	2	-		○		一般	7	1	2	2	71
72	商業活性化支援事業	商工観光課	1	1	2	1		○		一般	7	1	2	4	72
73	創業支援事業	商工観光課	1	1	2	1		○		一般	7	1	2	4	73
74	空き店舗対策事業	商工観光課	1	1	2	2		○		一般	7	1	2	4	74
75	企業誘致事業	商工観光課	1	1	3	1		○		一般	7	1	4	1	75
76	観光交流センター管理運営事業	商工観光課	1	1	4	4				一般	7	1	5	2	76
77	外国人観光客誘致事業	商工観光課	1	1	4	2		○		一般	7	1	5	4	77
78	観光情報発信事業	商工観光課	1	1	4	3		○		一般	7	1	5	4	78
79	観光イベント支援事業	商工観光課	1	1	4	4		○		一般	7	1	5	4	79
80	水郷佐原山車会館管理運営事業	商工観光課	1	1	4	4				一般	7	1	6	12	80
81	佐原町並み交流館運営事業	商工観光課	1	1	4	4				一般	7	1	7	1	81
82	小見川ふれあいセンター管理運営事業	商工観光課	1	1	4	4				一般	7	1	8	1	82
83	水の郷さわら管理運営事業	商工観光課	1	1	4	4		○		一般	7	1	9	1	83
84	道路維持事業	土木課	5	5	5	3				一般	8	2	2	2	84
85	市道Ⅰ-57号線道路改良事業	土木課	5	5	5	2			○	一般	8	2	3	3	85
86	市道Ⅱ－５６号線外道路改良事業	土木課	5	5	5	2			○	一般	8	2	3	6	86
87	市道Ⅰ-10号線道路改良事業	土木課	5	5	5	2			○	一般	8	2	3	7	87
88	市道Ⅰ-51号線外道路改良事業	土木課	5	5	5	2			○	一般	8	2	3	8	88
89	橋梁長寿命化事業	土木課	5	5	5	3				一般	8	2	4	1	89
90	市営駐車場管理事業	都市整備課	5	5	2	-				一般	8	4	1	3	90
91	市営自転車駐輪場管理事業	都市整備課	5	5	2	-				一般	8	4	1	4	91
92	仁井宿与倉線整備事業	土木課	5	5	5	1			○	一般	8	4	2	3	92
93	公園維持管理事業	都市整備課	2	2	3	1				一般	8	4	4	1	93
94	橘ふれあい公園整備事業	都市整備課	2	2	3	3		○	○	一般	8	4	4	3	94
95	街なみ環境整備事業	都市整備課	5	5	3	4			○	一般	8	4	5	2	95
96	地籍調査事業	土木課	5	5	1	1				一般	8	4	6	1	96
97	市営住宅維持管理事業	都市整備課	5	5	4	3				一般	8	5	1	2	97
98	市営住宅施設整備事業	都市整備課	5	5	4	3				一般	8	5	1	4	98
99	空き家対策事業	都市整備課	5	5	4	1				一般	8	5	1	6	99
100	地域防災対策事業	総務課	2	2	5	1		○		一般	9	1	5	2	100
101	旧学校施設維持管理事業	教育総務課	4	4	1	-				一般	10	1	1	2	101
102	ふれあいステーション運営事業	学校教育課	4	4	2	4				一般	10	1	2	5	102

目　　次

No.	事務事業名 （行政サービス名）	担当課	総合計画上の位置づけ 前期基本計画 基本目標	施策		方針	実施計画における事業区分 新規	地方創生	合併	予算科目 会計	款	項	目	大事業	頁
103	教育コンピュータ利用環境整備事業	学校教育課	4	4	2	1				一般	10	1 2 3	2 2 2	9 2 2	103
104	学校等適正配置計画の策定・推進	教育総務課	4	4	1	1		○	○	一般	10	1	2	11	104
105	オリンピック・パラリンピック活用教育推進事業	学校教育課	4	4	5	3	○			一般	10	1	2	14	105
106	山田地区統合小学校整備事業	教育総務課	4	4	1	1		○	○	一般	10	2	3	8	106
107	福田・神南統合小学校整備事業	教育総務課	4	4	1	1	○	○	○	一般	10	2	3	10	107
108	スクールバス運行事業	学校教育課	4	4	1	2		○		一般	10	2 3	1 1	5 4	108
109	小見川中学校校舎大規模改修事業	教育総務課	4	4	1	3		○	○	一般	10	3	3	1	109
110	山田中学校校舎大規模改修事業	教育総務課	4	4	1	3		○	○	一般	10	3	3	3	110
111	幼稚園維持管理事業	学校教育課	4	4	2	2				一般	10	4 4	1 1	2 3	111
112	香取市歴史的風致維持向上計画策定事業	生涯学習課	4	4	6	2	○			一般	10	5	2	2	112
113	三菱銀行佐原支店旧本館保存修理事業	生涯学習課	4	4	6	2	○		○	一般	10	5	2	9	113
114	公民館管理運営事業	生涯学習課	4	4	4	1				一般	10	5	3	1 2 3	114
115	伊能忠敬記念館管理運営事業	生涯学習課	4	4	6	3				一般	10	5	6	1	115
116	伊能忠敬旧宅管理事業	生涯学習課	4	4	6	3				一般	10	5	6	2	116
117	伊能忠敬記念館展示・教育普及事業	生涯学習課	4	4	6	3		○		一般	10	5	6	4	117
118	コミュニティセンター管理事務	生涯学習課	4	4	4	4				一般	10	5	7 8	1 1	118
119	体育施設管理運営事業	生涯学習課	4	4	5	2				一般	10	6	2	1	119
120	市民体育館管理運営事業	生涯学習課	4	4	5	2				一般	10	6	2	2	120
121	海洋センター運営事業	生涯学習課	4	4	5	2				一般	10	6	3	2 3 4	121
122	スポーツ・コミュニティセンター管理運営事業	生涯学習課	4	4	5	2				一般	10	6	4	2	122
123	施設維持管理事業（農業集落排水）	下水道課	5	5	8	1				農集	1	1	1	2	123
124	水郷佐原あやめパーク管理運営事業	商工観光課	1	1	4	1･4		○		観光	1	1	1	2	124
125	施設維持管理事業（公共下水道）	下水道課	5	5	8	1				下水	1	1	1	2	125
126	太陽光発電施設維持管理事業	環境安全課	2	2	1	3		○		太陽発電	1	1	1	1	126
127	水道施設統合事業	水道課	5	5	7	2･3			○	水道	1	1	5	-	127

事務事業概要

事務事業名	香取市市民事業仕分け	担　当	総務課

総合計画上の位置づけ	基本目標	6	市民参画・行政の取組		
	施　策	6-6	財政運営		
	方　針	4	中長期財政推計に基づく計画的な財政運営		
	実施計画掲載	○	香取市市民事業仕分け	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等					
目　　的	事業の必要性や公共性・費用対効果などについて、既存事業の検証・見直し等を行うため。				
対　　象	実施計画事業・事務事業				
実施方法	一部委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	事業の必要性や公共性・費用対効果などから既存事業の検証・見直し・取捨選択を行う「事業仕分け」を、市民参加で実施する。これにより、事業の目的や本質を明確にし、行財政改革の推進を図るとともに、事業に対する市民への説明責任の徹底や職員の意識改革を図る。				
事業成果	仕分け実施事業　３６事業 市民判定人の仕分け結果：不要・凍結２事業、要改善：３２事業、現行・拡充２事業 仕分け作業を実施し、事業の見直し、事業費の削減を行った。 無作為抽出により市民判定人を選出したことから、一部の関心層だけではなく、より広範な意見が出された。仕分け対象事業の受益者・利用者であっても、改善や事業の凍結を求める声もあった。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
5,000,000	3,880,390					3,880,390		1,119,610

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	1	2	108,143,930	総務一般事務費	
	※決算額については、上記のうち「香取市市民事業仕分け」に係る分のみ抽出							

事 業 実 績

	指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績 活動実績	市民判定人として応募	人	目標値			120	
			実績値			148	
	事業仕分け結果等の周知	方式	目標値			2	
			実績値			2	
			目標値				
			実績値				

	指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果 成果	市民判定人の参加満足度	%	目標値			80	
			実績値			89	
	仕分け実施事業	事業	目標値			-	
			実績値			36	
			目標値				
			実績値				

事務事業概要

事務事業名	本庁舎維持管理事業	担　当	財政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	6	市民参画・行政の取組		
	施　策	6-6	財政運営		
	方　針				
	実施計画掲載	○	庁舎維持管理事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市庁舎管理規則				
目　　的	市役所本庁舎の適正な維持管理及び効率的な活用の推進				
対　　象	市役所本庁舎				
実施方法	一部委託				

特定財源		国庫支出金		県支出金	○	市 債【 □ 合併特例債 ・ ☑ その他 】	○	その他特財

事業内容	本庁舎に設置された各種設備の機能保全を維持するための保守・管理及び環境衛生管理を適切に行う 【主な修繕等】 ・防火シャッター開閉器修繕 ・氷蓄熱槽制御盤修繕 ・非常照明用直流電源工事 ・冷水ポンプ軸受工事
事業成果	本庁舎の安全性を確保し、適正な執務環境の保持に努めた。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
95,297,418	83,767,123			6,700,000	3,271,251	73,795,872		11,530,295

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	6	2	83,767,123	庁舎維持管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	庁用車管理事業	担　当	財政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	6	市民参画・行政の取組		
	施　策	6-6	財政運営		
	方　針				
	実施計画掲載	○	庁用車管理・市民バス管理運用事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市公用自動車管理規程				
目　　的	公用車の適切な管理及び一元的管理による効率化の推進				
対　　象	公用自動車（乗用自動車、貨物自動車等）				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	公用車を一元管理し、効率的な使用を行い、財政負担軽減につなげる
事業成果	公用車の安全かつ効率的な運行管理を推進するため、老朽車両の計画的な更新を図る。 カーボンマネジメントを図り平成３０年度は２台エコカーに買替した。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
20,020,704	16,935,389				664,112	16,271,277		3,085,315

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	6	4	22,101,876	庁用車管理費（財産管理費）	
	※決算額については、上記のうち共用車両に係る分のみ抽出							

事 業 実 績

事業実績 活動実績	指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
	集中管理車両台数	台	目標値	35	35	35	
			実績値	29	30	27	
	公用車全体	台	目標値				
			実績値	181	179	189	
			目標値				
			実績値				

事業成果 成果	指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
			目標値				
			実績値				
			目標値				
			実績値				
			目標値				
			実績値				

事務事業概要

事務事業名	市民バス管理運用事業	担　当	財政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	6	市民参画・行政の取組		
	施　策	6-6	財政運営		
	方　針				
	実施計画掲載	○	庁用車管理・市民バス管理運用事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市市民バス使用要綱				
目　　的	市民の教養の向上、健康の増進及び情操の純化を図り、生活文化の振興及び社会福祉を増進する				
対　　象	市の事業及び市民団体				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財
事業内容	市民バスの予約・受付・運行等の業務及び車両の安全確保のための点検・整備・修繕等の執行に係る車両維持管理業務を行った。 平成３０年度の利用団体数は延べ４５９団体 １８，７９７人が利用した。 【バス４台】 （車名）　（乗車数）　（団体数）　（人数） いぶき号　55人乗り　125団体　6,212人 やまゆり号　50人乗り　144団体　5,271人 さつき号　40人乗り　89団体　3,702人 ポプラ号　40人乗り　101団体　3,612人				
事業成果	管理車両（バス）の有効活用が図られた。市民団体の利活用をとおして、青少年育成やいきがい活動づくりに寄与した。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
5,913,929	5,166,487				32,400	5,134,087		747,442

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	6	4	22,101,876	庁用車管理費（財産管理費）	
	※決算額については、上記のうち市民バス運用に係る分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	稼働率（稼働日数/運行可能日数）	%	目標値	60	60	60	
				実績値	48.3	44.9	49.7	
		利用団体数（延べ）	団体	目標値	555	555	555	
				実績値	446	415	459	
		利用人数（延べ）	人	目標値				
				実績値	17,722	18,715	18,797	

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	新規利用団体	団体	目標値	5	5	5	
				実績値	1	1	1	

事務事業概要

事務事業名	広域交流・連携事業	担　当	企画政策課

総合計画上の位置づけ	基本目標	6	市民参画・行政の取組		
	施　策	6-3	国際交流・地域間交流		
	方　針	4	近隣自治体等との連携		
	実施計画掲載	○	広域交流・連携事業	地方創生事業	○

事業期間	単年度繰返し
根拠法令等	成田空港圏自治体連絡協議会規約等
目　　的	成田空港周辺地域及び利根下流地域が抱える特有の諸課題、またその立地からなるメリットについて、各自治体間の視点から広域的に意思疎通を図り、課題解決や活用を図ることを目的とする。
対　　象	成田空港離発着機の騒音影響を受ける全市民及び空港利用者や関連事業者等の利害関係者
実施方法	直接実施(直営)
特定財源	国庫支出金　県支出金　市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】　その他特財
事業内容	成田空港及び利根川下流域周辺自治体の諸課題や地域振興について、構成団体を通じ協議・検討を行う。 ・成田空港圏自治体連絡協議会　昭和43年5月29日設置　（地域振興策検討チーム　平成27年8月25日設置） ・地域振興連絡協議会　平成2年11月1日設置　（成田空港地域共生・共栄会議　平成21年4月1日設置） ・成田空港に関する四者協議会　平成13年5月28日設置　（成田空港周辺の地域づくりに関する実務者会議　平成29年7月18日設置） ・成田国際空港都市づくり推進会議　平成20年1月30日設置 ・成田国際空港騒音対策委員会　昭和47年4月17日設置 ・成田空港活用協議会　平成25年7月31日設置 ・利根川下流域首長会議（利根川サミット）　平成元年5月設置
事業成果	成田空港の発着枠拡大や運用時間の変更等、開港後の課題解決。航空機騒音や落下物への対策強化要請。周辺対策交付金の適正配分。その他成田空港を活用した経済活動、地域振興、観光振興等について、周辺自治体と一体となった計画策定と施策を実施。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
365,000	365,000					365,000		

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	7	1	15,886,577	企画一般事務費	
	※決算額については、上記のうち「広域交流・連携事業」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	会議開催数	回	目標値	20	20	20	
				実績値	34	38	31	
		研修・勉強会開催数	件	目標値	2	2	2	
				実績値	4	4	3	
		要望件数	件	目標値	1	1	1	
				実績値	4	4	1	

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	計画策定事業 （まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業）			担　当	企画政策課
総合計画上の位置づけ	基本目標	6	市民参画・行政の取組		
	施　策	6-5	行政運営		
	方　針	1	総合計画の評価と管理		
	実施計画掲載	○	計画策定事業	地方創生事業	○
事業期間	期間限定	（　平成27　年度　～　令和元　年度　）			
根拠法令等	まち・ひと・しごと創生法				
目　　的	国、県が策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案した「香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、「住みたい」「住み続けたい」と思える魅力的なまちづくりに向けた施策を積極的に推進する。				
対　　象	市民や行政など、香取市に関わるすべての主体				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	「香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、4つの基本目標ごとに数値目標、施策ごとに重要業績評価指標（KPI）を設定している。本市では有識者で構成される「香取市まち・ひと・しごと創生推進会議」を外部検証機関として位置づけ、施策等の実施状況やKPIの達成状況を検証するほか、必要に応じて改定を行うための意見等をいただき、PDCAサイクルを確立している。				
事業成果	総合戦略の計画期間は、令和元年度末までとなっていることから、本戦略の検証は今後行っていくことになるが、施策の取組状況やKPIの達成状況は概ね順調にあると考える。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
275,000	111,900					111,900		163,100

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	7	2	111,900	計画策定事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	推進会議開催数	回	目標値				
				実績値		1	1	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	施策の取組状況を向上させる	%	目標値				
				実績値	90.3	92.1	策定中	
		KPI達成率（達成済・順調）を向上させる	%	目標値				
				実績値	60.1	66.7	策定中	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	循環バス運行事業	担　当	企画政策課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-6	公共交通		
	方　針	1	市内公共交通の利便性向上		
	実施計画掲載	○	循環バス運行事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律				
目　的	・交通空白・交通不便地域を解消・縮小し、地域住民の交通手段を確保する ・市内来訪者の交通手段の確保する				
対　象	地域住民及び来訪者				
実施方法	全面委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財
事業内容	佐原３路線（周遊含む）、小見川１路線、山田１路線、栗源１路線のバス等の運行 （佐原、小見川、山田路線は千葉交通に業務委託） （栗源路線は香取市社会福祉協議会に業務委託）				
事業成果	平成３０年度利用者数は次のとおり。 ●佐原　33,047人 ●小見川　14,239人 ●山田　5,672人 ●栗源　2,835人				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
34,060,944	32,812,451				1,834,400	30,978,051		1,248,493

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	7	3	32,812,451	循環バス運行事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	年間実車走行キロ数	km	目標値				
				実績値	222,713	222,634	237,997	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	佐原循環バスの利用者数	人	目標値	27,000	28,000	30,000	
				実績値	27,185	28,868	33,047	
		小見川循環バスの利用者数	人	目標値	15,000	15,000	15,000	
				実績値	15,784	14,350	14,239	
		山田循環バスの利用者数	人	目標値	6,000	6,000	6,000	
				実績値	5,687	6,185	5,672	

事務事業概要

事務事業名	バス路線運行事業	担　当	企画政策課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-6	公共交通		
	方　針	1	市内公共交通の利便性向上		
	実施計画掲載	○	バス路線運行事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市廃止路線代替バス運行費補助金交付要綱				
目　　的	既存バス路線の運行を維持し、地域住民等の交通手段を確保する。				
対　　象	地域住民及び来訪者				
実施方法	その他				
特定財源		国庫支出金		県支出金	
		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財	
事業内容	廃止路線代替バス等の運行費補助金等の支出				
事業成果	各路線の平成３０年度利用者数は次のとおり。 《香取市内のみ運行する路線》 大倉線　3,561人 神里線　9,414人 上の台線　5,762人 福田線　12,629人 《香取市と他市間を運行する路線》 旭中央病院線　739人 成田空港線　10,141人 府馬線　17,703人 栗源線　33,216人				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
42,614,655	42,612,301				50,000	42,562,301		2,354

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	7	4	42,612,301	バス路線運行事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	年間実車走行キロ数	km	目標値				
				実績値	549,130	548,573	496,616	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	大倉線の利用者数	人	目標値	4,500	4,000	3,500	
				実績値	4,305	3,988	3,561	
		神里線の利用者数	人	目標値	10,500	10,000	9,500	
				実績値	10,690	9,830	9,414	
		上の台線の利用者数	人	目標値	6,500	6,000	5,500	
				実績値	6,561	5,968	5,762	

事務事業概要

事務事業名	小見川用地活用推進事業	担　当	企画政策課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-1	土地利用		
	方　針	3	大規模未利用地の活用推進		
	実施計画掲載	○	小見川用地活用推進事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等					
目　　的	対象の土地について、維持管理を行うとともに、有効活用の方針を定める。				
対　　象	取得済み用地273,402.71㎡、568筆				
実施方法	一部委託				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財

事業内容	対象土地の有効活用に向け、地元有志により設立された「小見川用地の活用を進める会」等と連絡調整を図り、地元とともに活用方針等を定める。 また、活用方針が定まるまでの間については環境保全等適切な維持管理が必要なため、地元団体「小見川用地の活用を進める会」「阿玉台地区環境保全会」「久保地区環境保全会」へ対象の土地の一部について、維持管理（除草作業）を委託する。
事業成果	除草作業により環境が保全されるとともに、地元の方へ小見川用地を意識してもらうことで、活用に向けての意識付けが進んだ。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
600,000	600,000					600,000		

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	7	6	600,000	小見川用地活用推進事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	適正な維持管理のため、地元団体へ除草を実施させる。	回	目標値	3	3	3	
				実績値	3	3	3	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	姉妹都市等交流事業	担　当	企画政策課

総合計画上の位置づけ	基本目標	6	市民参画・行政の取組		
	施　策	6-3	国際交流・地域間交流		
	方　針	3	姉妹・友好都市等との交流の推進		
	実施計画掲載	○	姉妹都市等交流事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市姉妹都市等交流事業実行委員会設置要綱				
目　　的	都市間の相互理解や友好親善の推進、地域の振興・活性化につなげること。 災害等が発生した際には都市間相互で助け合うこと。				
対　　象	全香取市民、姉妹都市等締結自治体住民				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	（1）喜多方市行政視察対応 （2）鹿島市児童交流事業 （3）喜多方市民号香取市訪問における懇談会 （4）喜多方市の「佐原の大祭　夏・秋祭り」での出展 （5）北マリアナ日本人会会長香取市訪問 （6）姉妹都市等で行われるイベントへの出展 （7）鹿島市表敬訪問 （8）岩手県山田町復興支援活動への参加及び協賛 （9）蔵のまち喜多方冬まつりへの香取市ＰＲ用品の送付 （10）北マリアナ日本人会春祭りに向けた贈答品(支援物資)の送付 ＊喜多方市での「香取市少年スキー教室」の開催については，生涯学習課が実施。				
事業成果	各事業実施による市PRや友好親善活動により、交流の深まりがみられる。喜多方市や川西市への物産の販売等では、以前の出店により特産品を手にした来場者が市の特産品を再度求めて来店する姿も見られ、着実な認知度の向上がみられる。また、岩手県山田町での交流では、市民レベルの交流が更に深まっている。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
2,478,000	2,261,400					2,261,400		216,600

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	7	9	2,261,400	姉妹都市等交流事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	姉妹都市等との交流事業の実施	回	目標値	10	10	10	
				実績値	12	12	11	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	乗合タクシー運行事業	担　当	企画政策課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-6	公共交通		
	方　針	1	市内公共交通の利便性向上		
	実施計画掲載	○	乗合タクシー運行事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律				
目　　的	デマンド交通の有用性、持続可能性を検証する				
対　　象	香取市に住民登録のある者（主に運行区域である小見川中央・東・南地区内の者）				
実施方法	全面委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容

運行区域：小見川中央小学校、小見川東小学校、小見川南小学校の通学区域（利根川以北除く）
乗降場所：利用者登録された方の自宅、予め指定された病院・店舗や公共施設等の共通乗降場所（32カ所）
運　　賃：大人 400円、中高生 200円、小学生 100円、未就学児 無料
（障害者手帳保持者 100円、障害者を介助する目的で同乗する者 無料）
使用車両：セダン型タクシー車両 2台
運行日・時間：平日のみ、午前8時から午後5時（午前8時の乗車から午後5時の降車まで）、1時間に1便（9便）
試験運行開始日：平成25年10月1日
本格運行開始日：平成27年10月1日

事業成果

平成３０年度実績
利用者登録数：　761人
延べ利用者数：　6,229人（1日平均　25.5人）

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
12,332,056	12,230,240				2,888,800	9,341,440		101,816

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	7	12	12,230,240	乗合タクシー運行事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	年間実運行回数	回	目標値				
				実績値	3,190	3,366	3,476	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	利用者登録者数	人	目標値	700	750	800	
				実績値	686	728	761	
		利用者数	人	目標値	5,000	5,500	6,000	
				実績値	5,195	5,920	6,229	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	佐原駅周辺活性化拠点整備事業	担　当	企画政策課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-2	市街地整備		
	方　針	2	公共施設の集約による中心市街地の活性化		
	実施計画掲載	○	佐原駅周辺活性化拠点整備事業	地方創生事業	○
事業期間	期間限定	（　平成24　年度　～　令和４　年度　）			
根拠法令等	-				
目　　的	・高齢者からこどもまでの多世代交流の促進 ・中心市街地における賑わいの創出				
対　　象	・図書館利用者 ・佐原地区への観光来街者 ・公民館機能利用者及び利用団体 ・市内のこども及び子育て世代 ・自治会やボランティア団体，NPO法人等の市民活動団体 ・住民自治協議会				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	○ 国庫支出金		県支出金	○ 市 債【 ■ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財
事業内容	国の補助金や合併特例債を活用して佐原駅周辺地区複合公共施設を整備する。 昨年度基本設計を策定し、今年度は事業用地の取得と事業手法や発注方式の検討を実施した。 整備にあたっての発注方式については、従来方式のほか、事業費や財源、工期等を考慮し、設計・施工を一括発注する「ＤＢ方式」、設計・施工と併せて施設運営も民間事業者に包括的に委託する「ＤＢＯ方式」、民間事業者が自ら事業資金を調達し設計・施工・運営を行う「ＰＦＩ方式」のいずれかの手法を採用する方向で検討を進めた。				
事業成果	現在施設整備の計画段階のため，成果として表れていない。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
97,271,000	86,363,627	24,048,000		44,900,000		17,415,627		10,907,373

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	7	13	86,363,627	佐原駅周辺地区活性化拠点整備事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	利用者数	人	目標値	272,000	272,000	272,000	
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	定住促進事業	担　当	企画政策課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-4	住宅環境		
	方　針	1	空き家対策の推進		
	実施計画掲載	○	定住促進事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市空き家バンク実施要綱				
目　　的	市内の空き家を有効活用し、地域を活性化させることで、移住・定住の促進を図る。 また、移住希望者に対して当市の魅力をアピールする。				
対　　象	市内に所在する空き家の所有者、および移住希望者を含む空き家利用希望者				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	・空き家バンク事業にて、市内に所在する空き家の所有者と、空き家利用希望者の橋渡しを行う。千葉県宅建協会　北総支部と協定を結んでおり、そこに所属している不動産会社が仲介・契約を行う。 ・各種の移住フェアに参加することで、移住希望者に当市の魅力をアピールする。				
事業成果	H27年からの空き家バンクの累計実績 新規登録物件数：２２件（賃貸：７、売買：１５） 成約件数：11件（賃貸：５、売買６）				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
75,000	73,708					73,708		1,292

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	7	14	73,708	定住促進事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	空き家バンク新規物件登録件数	件	目標値	5	5	5	
				実績値	3	7	7	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	物件成約件数	件	目標値	3	3	3	
				実績値	3	3	4	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	山田庁舎維持管理事務	担　当	支所課

総合計画上の位置づけ	基本目標	6	市民参画・行政の取組		
	施　策	6-6	財政運営		
	方　針				
	実施計画掲載			地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等					
目　　的	市の事業又は業務の執行				
対　　象	窓口を訪れる市民、職員				
実施方法	一部委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財
事業内容	山田支所施設管理業務 清掃業務委託・空調設備等保守点検業務委託・エレベーター、自動ドア保守点検業務委託等				
事業成果	支所において行う窓口業務全般を実施				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
24,440,296	23,270,041				10,773,386	12,496,655		1,170,255

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	8	1	23,270,041	山田支所施設管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	交通安全対策施設整備事業	担　当	環境安全課

総合計画上の位置づけ	基本目標	2	生活・環境の向上		
	施　策	2-4	交通安全・防犯		
	方　針	2	交通安全施設及び防犯設備の整備・充実		
	実施計画掲載	○	交通安全対策施設整備事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市交通安全条例				
目　　的	道路交通事故の防止				
対　　象	道路通行者				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	道路法に基づく、交通安全施設のカーブミラーやガードレール、警戒標識及び路面標示の設置・修理を推進し、市道等における交通安全を確保することにより、交通事故の減少を図る。
事業成果	交通安全対策施設の修理及び設置 道路反射鏡　５５基　　デリネーター　６本 ガードレール　５１ｍ　　警戒標識　１基 区画線等路面標示　３，０２７ｍ

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
9,375,000	8,670,850				913,000	7,757,850		704,150

属する予算科目	会計		項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	9	3	8,670,850	交通安全対策施設整備事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	カーブミラーの修繕及び設置を実施する	基	目標値				
				実績値	68	51	55	
		区画線等の路面標示を実施する	m	目標値				
				実績値	5,404	7,589	3,027	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	人口千人当たりの交通事故発生件数を減少させる	件	目標値	3.025	3.025	3.248	
				実績値	3.348	2.972	2.608	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	地域振興事業			担　当	市民協働課
総合計画上の位置づけ	基本目標	6	市民参画・行政の取組		
	施　策	6-1	市民協働		
	方　針	3	市民活動団体等への継続的な支援		
	実施計画掲載	○	地域振興事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市地域振興事業補助金交付要綱				
目　的	福祉、まちづくり、環境その他の分野に係る地域の身近な課題を解決しようとする事業、市民生活の福祉、利便性、快適性等の向上に直接寄与し、個性豊かな住みよい地域社会を構築するための事業、地域の特性を生かした産業振興のための事業、及び地域づくりに有効な助言や提案を受けるための事業に補助することにより、市民の連携の強化及び地域振興を図る。				
対　象	市内で活動しているテーマ型市民活動団体等				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財
事業内容	市民活動団体が地域の課題解決や活性化のために行う地域の特色を生かした事業に対して、市民委員による審査会で認められたものに補助金を交付する。 補助金の上限は、20万円。補助率は、１回目 は補助対象経費の9/10、２回目は 8/10。交付回数は、１団体２回を限度とする。				
事業成果	市民が自発的に企画した諸事業を市民自らが実施することで、地域の連帯感を深めるとともに自治意識を醸成することができるため、総合計画の基本理念である「市民協働による暮らしやすく人が集うまちづくり」の推進に貢献している。特定の活動団体に対する補助事業であっても、サービスの提供を通じて広く市民にも受益が及ぶ。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
2,496,000	2,136,000				2,040,000	96,000		360,000

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	10	1	2,136,000	自治振興一般事務費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	交付申請団体数	件	目標値				
				実績値	13	13	13	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	交付団体数	件	目標値	15	15	12	
				実績値	11	13	12	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	防犯対策事業	担　当	環境安全課

総合計画上の位置づけ	基本目標	2	生活・環境の向上		
	施　策	2-4	交通安全・防犯		
	方　針	3	交通安全・防犯ボランティア団体との連携推進・情報共有		
	実施計画掲載	○	防犯対策事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市安全で安心なまちづくり条例、香取市防犯灯の設置及び維持管理要綱				
目　　的	市内に起こる犯罪を未然に防止し、安全で安心な街づくりを推進する。				
対　　象	道路通行者及び防犯ボランティアに参加する市民				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財
事業内容	防犯設備（防犯灯）を整備し、市民の自主防犯意識の高揚を図るとともに、振り込め詐欺等の被害防止啓発や防犯パトロール隊、防犯活動支援団体及び犯罪被害者支援団体への支援を充実させる。				
事業成果	防犯設備（防犯灯）整備事業 リース事業によるもの　６，２９７灯、　その他（市の修繕・工事）　７０灯 防犯パトロール支援事業 防犯ベスト　１２着、　帽子　１３個の貸与 青色回転灯付き防犯パトロール車の貸出し　２２６回				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
17,955,000	17,166,866				14,582,047	2,584,819		788,134

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	10	7	17,166,866	防犯対策事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	防犯灯設置の拡充を図る	灯	目標値				
				実績値	65	82	70	
		防犯パトロール隊の設立を図る	隊	目標値				
				実績値	61	61	59	
		青パトの貸出を増やす	回	目標値				
				実績値	216	201	226	

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	人口千人当たりの刑法犯認知件数	件	目標値	10.048	10.048	6.965	
				実績値	7.053	7.586	6.118	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	市民協働まちづくり活動事業	担　当	市民協働課

総合計画上の位置づけ	基本目標	6	市民参画・行政の取組		
	施　策	6-1	市民協働		
	方　針	1・2	住民自治協議会への継続的な支援・住民自治協議会の発展に向けた支援の充実		
	実施計画掲載	○	市民協働まちづくり活動事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	市民協働指針「かとりの風」、香取市まちづくり条例				
目　的	地域が主体となり、地域の身近な課題を解決するための活動や、地域振興事業、地域交流イベントなどのコミュニティ形成に資する活動などに、地域の実情に応じて取り組むことができる。				
対　象	市内全小学校区				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容

小学校区単位で自治会、地区社協、民生委員、ＰＴＡ、子ども会、高齢者クラブなど地域で活動する様々な主体が連携協力する組織である「住民自治協議会」の設立を促し、各地域の個性を活かしたまちづくりができるよう、積極的に支援する。

■人的支援

(1)市民活動支援センター

本庁及び各支所にそれぞれ設置し、住民自治協議会の設立・活動支援及び地域まちづくり計画策定支援などを行う。

(2)地区担当職員制度

協議会ごとに５～６名程度を配置し、協議会の活動支援及び協議会と行政とのつなぎ役となる。

■財政的支援

(1)計画策定補助金（設立時に１度だけ交付）

住民自治協議会設立後に策定する「地域まちづくり計画」の策定経費に対する補助金

補助率１００%、上限額３０万円

(2)事業補助金（地域まちづくり計画策定後、毎年交付）

地域まちづくり計画に基づいて行う事業で、地域課題を解決するための公益的事業、住民同士のコミュニティづくりのためのコミュニティ維持形成事業、総会や研修会の開催などの組織育成事業が対象。補助率１００%、上限額は基礎額１１０万円＋人口千人ごとに５万円

事業成果

人口減少、少子高齢化が年々進む中、住民自治協議会が設立されたことで、団体間の連携協力の仕組みが生まれ、既存の活動の充実や、新たな事業に取り組むことができるようになった。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
31,034,000	26,011,627				7,930,745	18,080,882		5,022,373

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	１０	１０	26,011,627	市民協働まちづくり活動事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	住民自治協議会数	協議会	目標値				
				実績値	21	21	21	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	設立前に比べ活動が充実・拡大した事業	事業	目標値				
				実績値	48	49	50	
		設立前には取り組んでいなかった新たな事業	事業	目標値				
				実績値	135	138	138	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	小見川市民センター施設管理事業	担　当	支所課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-4	生涯学習		
	方　針	4	活動拠点の整備		
	実施計画掲載	○	小見川市民センター施設管理事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市市民センター設置及び管理に関する条例、同施行令				
目　　的	快適・安全で利用しやすい機会・場を恒常的に提供し、市民の文化・教養の向上と福祉の増進を図るため。				
対　　象	施設利用者				
実施方法	一部委託				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	小見川支所・保健センター・小見川図書館・貸出施設を含む複合施設である小見川市民センターを快適・安全で利用しやすい施設として維持するため、施設・設備の適切な管理運営、機械設備等の定期保守点検及び破損箇所の修繕、利用者の安全確保のための警備、施設内の清掃を行う。
事業成果	平成２５年度開設以来、市内外から一定の利用実績を得ている。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
89,205,444	86,863,951				4,946,358	81,917,593		2,341,493

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	12	1	86,863,951	小見川市民センター施設管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	市民センター利用（貸出施設のみ）人数	人	目標値				
				実績値	69,031	74,123	89,906	
		市民センター利用（貸出施設のみ）件数	件	目標値				
				実績値	3,045	3,053	3,119	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	市民センター利用（貸出施設のみ）人数	人	目標値				
				実績値	69,031	74,123	89,906	
		市民センター利用（貸出施設のみ）件数	件	目標値				
				実績値	3,045	3,053	3,119	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	栗源市民センター施設管理事業	担　当	支所課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-4	生涯学習		
	方　針	4	活動拠点の整備		
	実施計画掲載	○	栗源市民センター施設管理事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市市民センターの設置及び管理に関する条例・施行規則				
目　的	市民主体の生涯学習・文化・芸術活動、市民活動を促進するため、栗源市民センターの適切な管理運営を行う。				
対　象	生涯学習・文化・芸術活動及び市民活動に取り組む市民				
実施方法	一部委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財
事業内容	栗源市民センター施設管理事業 清掃業務委託、舞台吊物・エレベーター・自動ドア保守点検委託等 （貸出施設） 研修室、和室、調理室、視聴覚室、展示スペース、市民サロン、ホール、茶室等 （開館状況） 毎週火曜日から日曜日まで　午前9時から午後10時まで （休館日） 毎週月曜日、国民の祝日に関する法律に基づく休日の翌日（その日が火曜日に当たる日を除く）、12月29日から翌年の1月3日までの日				
事業成果	H30年度利用件数1,611件、開設以来毎年度増加している。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
15,213,000	13,979,886				857,758	13,122,128		1,233,114

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	2	1	12	2	13,979,886	栗源市民センター施設管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	栗源市民センター利用人数	人	目標値			16,600	
				実績値	14,173	16,497	18,118	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	栗源市民センター利用件数	件	目標値			1,550	
				実績値	1,516	1,536	1,611	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	機能訓練拠点施設維持管理事業	担　当	高齢者福祉課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-2	介護・介護予防		
	方　針	2	生活支援・介護予防サービスの充実		
	実施計画掲載	○	機能訓練拠点施設維持管理事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市シニア健康プラザの設置及び管理に関する条例				
目　　的	機能訓練の拠点となる施設の維持管理により、介護予防事業の推進を図る				
対　　象	60歳以上の市民および団体				
実施方法	一部委託				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	・シニア健康プラザの維持管理 ・トレーニング機器利用講習会の開催 （新規利用希望者が多数の場合、抽選会の開催）
事業成果	利用者の健康増進・介護予防につながっている。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
2,820,600	2,765,349				215,000	2,550,349		55,251

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	1	2	13	2,765,349	シニア健康プラザ運営事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	施設利用者数	人	目標値			5,900	
				実績値	5,749	5,392	5,616	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	地域活動支援センター事業	担　当	社会福祉課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-5	障害者福祉		
	方　針	3	雇用・就労の促進		
	実施計画掲載	○	地域活動支援センター事業	地方創生事業	ー

事業期間	単年度繰返し
根拠法令等	障害者総合支援法・香取市地域生活支援事業実施規則
目　　的	障害者の地域生活支援を促進し、障害者の社会的自立の助長を図る。
対　　象	障害者・障害児
実施方法	全面委託
特定財源	○ 国庫支出金　○ 県支出金　　市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】　　その他特財
事業内容	障害者等を通わせ、地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進を図る。 〈事業類型〉 Ⅰ型…上記の基礎的事業に加え、精神保健福祉士等の専門職を配置し、医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化などを行う。（1日当たりの実利用人数概ね20人以上） 　２市３町（成田市・香取市・神崎町・多古町・東庄町）で運営負担。 Ⅲ型…1日当たりの実利用人数10人以上で生産活動等の提供を行う。
事業成果	障害者が地域活動支援センターに通い、創作的活動又は生産活動を行うことで社会との交流を促進できた。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
14,390,000	14,390,000	4,027,242	2,013,621			8,349,137		

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	1	3	3	96,857,739	地域生活支援事業	
	※決算額については、上記のうち「地域活動支援センター事業委託料」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	延利用者数	人	目標値				
				実績値	2,959	4,150	3,855	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	利用者１人当たり経費	円	目標値				
				実績値	4,954	3,599	3,732	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	特定疾患見舞金支給事業	担　当	社会福祉課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-5	障害者福祉		
	方　針				
	実施計画掲載	○	特定疾患見舞金支給事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市小児慢性特定疾患見舞金支給要綱				
目　　的	特定疾患による療養者又はその保護者に香取市小児慢性特定疾患見舞金を支給することにより精神的・経済的負担を軽減し、福祉の増進を図る。				
対　　象	市内に居住し、千葉県小児慢性特定疾病医療費受給者証の交付を受けている子供の保護者。				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	見舞金の額は月額２，５００円で、２月、６月及び１０月分に前月分までを支給。				
事業成果	小児慢性特定疾患見舞金を支給することにより療養者又はその保護者の精神的・経済的負担を軽減することができた。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
2,010,000	1,702,500					1,702,500		307,500

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	1	3	5	226,933,293	障害者福祉対策事業	
	※決算額については、上記のうち「小児慢性特定疾患見舞金」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	新規認定数	人	目標値				
				実績値	6	7	7	
		支給額	円	目標値				
				実績値	1,752,500	1,827,500	1,702,500	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	支給対象者数	人	目標値				
				実績値	63	67	62	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	社会福祉センター（小見川さくら館）運営事業	担　当	社会福祉課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-1	地域福祉		
	方　針	2	地域で助け合える仕組みづくり		
	実施計画掲載	○	社会福祉センター（小見川さくら館）運営事業	地方創生事業	ー

事業期間	単年度繰返し
根拠法令等	社会福祉センターの設置及び管理に関する条例、同条例施行規則
目　　的	地域福祉、高齢者福祉及び女性交流・学習関連の施設として、市民の福祉の向上及び福祉に関する事業の円滑な推進に資する。
対　　象	市内に居住し住民基本台帳に記録されている者　７８，５８５人
実施方法	指定管理

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	・委託先…香取市社会福祉協議会 ・指定期間…平成30年4月1日から平成３５(令和４)年3月31日まで（5年間） ・委託内容…施設及び設備の維持管理、施設の運営、使用料の徴収及び減免に関する業務 ・委託料…年度協定書において定める額 ・管理に関する費用…市からの委託料及び施設利用者の利用料等 ・利用者…高齢者クラブ、文化協会等の各種団体
事業成果	・各種団体が、継続的に利用して、地域福祉の活動拠点や文化交流の場となっている。 ・利用人数…　年間　　４０，８８９人 ・利用料収入…年間１，７４０，０９０円

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
7,515,000	7,476,560				3,000	7,473,560		38,440

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	1	7	1	7,476,560	社会福祉センター運営事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	利用人数	(延べ)人	目標値				
				実績値	41,480	39,001	40,889	
		利用件数	件	目標値				
				実績値	2,771	2,665	2,605	
		うち貸室の利用件数	件	目標値				
				実績値	2,124	2,033	2,250	

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	貸室の稼働率を上げる	%	目標値				
				実績値	46.3	44.3	43.6	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	老人ホーム等施設管理費	担　当	高齢者福祉課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-2	介護・介護予防		
	方　針				
	実施計画掲載	○	老人ホーム等施設管理事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等					
目　　的	指定管理を行っている老人ホーム等の施設を、良好かつ正常に維持管理する				
対　　象	指定管理を行っている老人ホーム等				
実施方法	指定管理				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財
事業内容	指定管理を行っている老人ホーム等の施設を、良好かつ正常に維持管理する ひまわり苑空気調和設備改修工事 工事監理業務委託料　1,097,280円 改修工事　29,916,000円 ひまわり苑特殊建築物定期点検委託料　259,200円 ひまわり苑施設維持負担金　5,000,000円 なのはな苑設備修繕料　307,800円				
事業成果					

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
37,864,000	36,580,280				31,013,280	5,567,000		1,283,720

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	1	8	1	36,580,280	老人ホーム等施設管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	ひまわり苑施設維持管理費	円	目標値				
				実績値	5,000,000	6,836,000	36,272,480	
		なのはな苑施設維持管理費	円	目標値				
				実績値	847,800	18,835,200	307,800	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	家庭児童相談室設置運営事業	担　当	子育て支援課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	3	地域の子育てに関する支援・相談体制の継続		
	実施計画掲載	○	家庭児童相談室設置運営事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市家庭児童相談室設置運営要綱				
目　　的	家庭における人間関係の健全化及び適正な養育等、児童福祉に関する相談指導の充実強化を図る				
対　　象	18歳未満の児童及びその養育者				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	家庭相談員２名を配置し、家庭における児童養育についての相談や家庭児童の訪問指導を実施する。併せて、児童虐待相談及び通告窓口となっている。				
事業成果	平成30年度　相談件数2,964件（内虐待関係1,828件）				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
3,440,000	3,397,674					3,397,674		42,326

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	1	3	3,397,674	家庭児童相談室設置運営事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	家庭相談員の配置	人	目標値	2	2	2	
				実績値	2	2	2	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	相談件数（延）	件	目標値				
				実績値	3,063	2,521	2,964	
		虐待相談対応件数（延）	件	目標値				
				実績値	1,181	1,291	1,828	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	ファミリーサポートセンター事業	担　当	子育て支援課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	4	保育環境の整備とサービスの充実		
	実施計画掲載	○	ファミリーサポートセンター事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市ファミリーサポートセンター実施要綱				
目　的	地域における会員相互の育児に関する援助活動を通して、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりにより子育てと仕事の両立を推進する。				
対　象	子育ての援助を受けたい人と子育ての援助を行いたい人				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財

事業内容	地域における市民相互の子育て支援を通じて地域コミュニティの活性化を図るため、乳幼児や小学生等の子育て中の保護者を会員として、子どもの預かり等の援助を受けることを希望する方と、援助を行うことを希望する方との相互に助け合う活動に関する連絡、調整を行う。
事業成果	核家族化や地域コミュニティの希薄化により、祖父母や地域の方が子どもを預けることができない家庭環境の人が増えてきており、この制度の活用が子育てのしやすい環境づくりの一助となっている。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
79,000	78,939					78,939		61

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	1	4	901,469	次世代育成支援対策事業	
	※決算額については、上記のうち子育て支援課所管分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	提供会員の登録数	人	目標値				
				実績値	7	6	7	
		依頼会員の登録数	人	目標値				
				実績値	48	27	29	
		両方会員の登録数	人	目標値				
				実績値	2	2	3	

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	ファミリーサポートセンターの利用件数	件	目標値				
				実績値	16	47	49	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	こんにちは赤ちゃん事業	担　当	健康づくり課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-6	健康づくり		
	方　針	4	母子保健機能の充実		
	実施計画掲載	○	こんにちは赤ちゃん事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	児童福祉法　母子保健法				
目　　的	子育ての孤立化を防ぐため、支援が必要な家庭に対して適切なサービス提供に結び付けることにより、地域の中で子どもが健やかに育成できる環境整備を図る。				
対　　象	生後4か月を迎えるまでの、すべての乳児のいる家庭				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	○ 国庫支出金	○ 県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財
事業内容	生後４か月までの乳児がいる全ての家庭を訪問し、保護者から不安や悩みを聞くとともに、子育て支援に関する情報提供等行う。併せて母子の心身の状況や養育環境等の把握及び助言を行う。新生児、未熟児及び産婦の家庭訪問を行う。				
事業成果	家庭を訪問し、保護者から不安や悩みを聞くとともに、子育て支援に関する情報提供等行う				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
1,207,000	822,530	258,000	258,000			306,530		384,470

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	1	4	901,469	次世代育成支援対策事業	
	※決算額については、上記のうち健康づくり課所管分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	新生児、未熟児及び産婦の家庭訪問	件	目標値				
				実績値	213	258	254	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	子ども医療費助成事業	担　当	子育て支援課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	1	子育て世帯への経済的支援の継続		
	実施計画掲載	○	子ども医療費助成事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市子ども医療費の助成に関する規則				
目　　的	子ども保健対策の充実並びに子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。				
対　　象	出生の日から満18歳に到達した日以後の最初の3月31日までの間にある子ども				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金	○	県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	子育て家庭への経済的支援として、子どもの医療費を助成することにより、子ども保健対策の充実並びに経済的負担の軽減を図り、子どもの健全な育成及び子育て支援体制の充実を図っている。対象は出生の日から18歳の年度末までの子どもで、その保険医療費の一部を助成する。自己負担金は入院１日200円、通院１回200円、調剤は無料。但し、住民税非課税世帯は自己負担なし。 ※「入院の高校生世代分」、「通院及び調剤の小学4年から高校生世代分」は市の単独分
事業成果	受給資格登録者数（H31.3.31現在） ・0歳から中学校3年生まで…7,822名 ・高校生世代…1,923名 平成30年度　支払延べ件数　115,993件

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
251,784,000	230,189,344		63,221,000		33,876,022	133,092,322		21,594,656

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	1	5	230,189,344	子ども医療費助成事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	助成額	円	目標値	246,165,000	246,165,000	242,479,000	
				実績値	235,275,520	228,042,445	222,671,630	
		支払延べ件数	件	目標値				
				実績値	123,427	119,356	115,993	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	受給資格登録者数	人	目標値				
				実績値	10,626	10,366	9,745	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	子ども・子育て支援事業	担　当	子育て支援課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	3	地域の子育てに関する支援・相談体制の継続		
	実施計画掲載	○	子ども・子育て支援事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市子ども・子育て会議条例				
目　的	幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援の量の拡充や質の向上を計画的に進める。				
対　象	市内の18歳未満の児童				
実施方法	一部委託				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財

事業内容	平成27年4月から香取市子ども・子育て支援事業計画を策定し、幼児期の学校教育や保育、地域の子ども・子育て支援を推進しており、毎年、香取市子ども・子育て会議により評価、検証を行う。 また、本計画が令和元年度をもって終了することから、第２期の計画策定に向けニーズ調査等を実施。
事業成果	第２期香取市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査報告書作成 香取市子ども・子育て会議　２回開催（評価、検証）

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
3,344,000	2,928,060					2,928,060		415,940

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	1	7	2,928,060	子ども・子育て支援事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	香取市子ども・子育て会議	回	目標値	1	2	2	
				実績値	1	2	2	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	ニーズ調査、報告書作成	式	目標値			1	
				実績値			1	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	かとり縁結び大作戦事業	担　当	企画政策課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	5	結婚を希望する若者への支援		
	実施計画掲載	○	かとり縁結び大作戦事業・結婚新生活応援事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等					

目　　的

晩婚・非婚となっている若者に対し、婚活イベントや結婚に繋がるセミナーを通して、出会いの場の提供や結婚関連の情報を提供するなど、結婚に至るための支援を行う。
事業の実施により、セミナー受講による行動を伴う意識の変化や、イベントをきっかけとした交際と結婚を促進させる。ひいては、結婚に伴う若者の定住の促進と、出生数の増加による人口増を、大きな目的として目指している。

対　　象

市内在住あるいは市内への移住が可能な、結婚を希望する20歳以上46歳未満の独身の男女

実施方法	その他							
特定財源		国庫支出金	○	県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財

事業内容

佐原商工会議所青年部、香取市商工会青年部、かとり農業協同組合、佐原農業協同組合から選出された者と市の庁内各課職員で構成される、かとり縁結び大作戦実行委員会に対し、市は、負担金を支出している。
実行委員会の事務局は、市企画政策課が担当している。
婚活イベント、セミナー等の検討・決定・運営は、実行委員会として実施している。なお、実際にイベント等に参加する場合、参加者は会員登録をする必要がある。

事業成果

平成23年の事業開始後、以下の成果が挙がっている。
□　成婚数　：　34組
□　出生数　：　18人
□　イベント以外での成婚者数　：　85人
（H30年度末時点。会員からの報告による。）

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
2,546,000	2,346,000		1,027,550			1,318,450		200,000

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	1	10	2,346,000	子育て創生事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	開催イベント数	回	目標値	15	12	10	
				実績値	14	12	9	
		登録会員数	人	目標値	600	500	480	
				実績値	611	505	408	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	イベントをきっかけとした成婚カップル数	件	目標値	2	2	2	
				実績値	7	2	4	
		イベント以外での成婚者数	人	目標値	10	10	10	
				実績値	22	11	6	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	不妊治療費助成事業	担　当	健康づくり課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	1	子育て世帯への経済的支援の継続		
	実施計画掲載	○	不妊治療費助成事業	地方創生事業	○

事業期間	単年度繰返し
根拠法令等	香取市不妊治療費助成事業実施要綱
目　的	少子化対策の推進を図るため、不妊治療を受けている夫婦の不妊治療費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図る。
対　象	婚姻後１年以上経過し子が無く不妊治療を受けており、住民基本台帳に引き続き１年以上の間登録され、市税の滞納がなく夫婦の前年の所得合計額が450万円未満の者
実施方法	直接実施(直営)
特定財源	国庫支出金　県支出金　市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】　その他特財
事業内容	少子化対策推進のため、不妊治療を受けている夫婦の不妊治療費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図っている。対象費用は不妊治療に係る保険診療適用外の検査及び診療費で、助成金額は費用の７割に相当する額。但し、年間30万円を限度とし助成期間は最長２年間とする。 平成30年度実績　申請件数7件　支給件数7件
事業成果	平成３０年度出産数６人 （平成２０年度からの出産数　延４８人）

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
6,000,000	1,919,448					1,919,448		4,080,552

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	1	11	1,919,448	子育て支援費支給事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	助成件数	件	目標値				
				実績値	12	9	7	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	新規認定件数	件	目標値				
				実績値	5	7	7	
		助成額	千円	目標値				
				実績値	2,818	2,268	1,919	
		出生数	人	目標値				
				実績値	5	9	6	

事務事業概要

事務事業名	地域子育て支援センター事業			担　当	子育て支援課
総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	3	地域の子育てに関する支援・相談体制の継続		
	実施計画掲載	○	地域子育て支援センター事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市地域子育て支援拠点事業実施要綱				
目　　的	子育て中の親子の交流の場、子育ての不安や悩みに対する相談の場、子育てに関する専門的な情報を提供する場として活用できる場を保育所に設置し、子育てを行う親の負担や不安感が解消・軽減されるようにする。				
対　　象	学齢前の児童				
実施方法	その他				
特定財源	○ 国庫支出金	○ 県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財
事業内容	子育てに対する相談への対応、親子の交流の場や遊び場の提供、子育てサークルの育成支援、子育て関連情報の提供、子育てに関する講演等の開催などを実施する。 【実施施設】公立：大倉保育所、おみがわこども園、山田児童館 民間：たまつくり保育所、明照保育園、清水こども園（２ヶ所）、佐原めぐみ保育園 【実施時間】施設によって異なるが、概ね週５日、午前９時から午後５時 【事業内容】子育て相談、育児サークルの育成・支援、育児支援、育児情報の提供、活動場所の提供、 子育てボランティアの育成・支援				
事業成果	核家族化、共働き世帯やひとり親家庭の増加、就業形態の変化に伴う、多様化する保育ニーズに可能な限り対応し、市民が安心して子どもを産み育てられる環境整備に大きく寄与している。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
34,435,000	34,124,638	14,279,000	12,611,000			7,234,638		310,362

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	2	3	34,124,638	地域子育て支援センター事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	地域子育て支援センター事業を実施している施設数	箇所	目標値	6	7	7	
				実績値		7	8	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	地域子育て支援センターの利用者数	人	目標値				
				実績値	19,168	20,253	15,783	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	子育て支援施設整備事業	担　当	子育て支援課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	4	保育環境の整備とサービスの充実		
	実施計画掲載	○	子育て支援施設整備事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度				
根拠法令等	香取市民間保育所補助金等交付要綱				
目　　的	民間保育所・民間認定こども園等への施設整備に係る費用の助成を行うもの。				
対　　象	保育所・認定こども園を運営する社会福祉法人又は学校法人				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金	○	県支出金	○	市 債【 □ 合併特例債 ・ ☑ その他 】		その他特財

事業内容	民間保育所・民間認定こども園等への施設整備に係る費用に対する補助を行った。 【平成29年度】 清水保育園の移転に伴う再整備とこども園への移行 小規模事業保育所であるあげひばり保育園の新設 【平成30年度】 佐原めぐみ保育園（本園）の施設拡張とこども園への移行
事業成果	施設整備に伴う保育環境の向上と、こども園化への移行に伴い、多様な保育・教育に対するニーズに応え得る体制となったことで、市民（保護者）の選択肢が増えること。また、小規模保育所の新設により、近年保育需要の多い３歳未満児の受け皿が増え、待機児童の抑制に大きく寄与している。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
182,167,000	178,499,000		151,005,000	25,800,000		1,694,000		3,668,000

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	2	4	178,499,000	子育て支援施設整備事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	施設整備のため補助金を交付した件数	件	目標値		2	1	
				実績値		2	1	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	当該事業により施設整備を実施した事業所	件	目標値		2	1	
				実績値		2	1	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	母子・父子福祉推進事業	担　当	子育て支援課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	2	ひとり親家庭への自立支援の継続		
	実施計画掲載	○	母子・父子福祉推進事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市母子・父子自立支援員設置規則				
目　　的	母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき自立を支援する				
対　　象	母子家庭及び父子家庭等のひとり親家庭				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	家庭児童相談室に母子・父子自立支援員１名を配置し、ひとり親家庭等の自立支援（就労・貸付）や相談を実施した。				
事業成果	平成30年度　相談件数 332 件				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
1,620,000	1,619,664					1,619,664		336

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	3	1	1,619,664	母子・父子福祉推進事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	母子・父子自立支援員の配置	人	目標値	1	1	1	
				実績値	1	1	1	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	母子・父子自立支援員相談件数	件	目標値				
				実績値	210	236	332	
		母子・父子・寡婦福祉資金新規貸付数	件	目標値				
				実績値	10	6	4	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	ひとり親家庭医療費助成事業	担　当	子育て支援課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	2	ひとり親家庭への自立支援の継続		
	実施計画掲載	○	ひとり親家庭医療費助成事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例及び条例施行規則				
目　　的	母子家庭・父子家庭等の経済的負担と精神的負担を軽減し、自立を促進する。				
対　　象	18歳の年度末までの児童を持つ、ひとり親家庭等の親や養育者及びその児童				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金 ○	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	18歳の年度末までの児童をもつ母子家庭の母及び児童、父子家庭の父及び児童並びに父母のいない児童が保険医療給付を受けた場合、自己負担額の一部を助成。 自己負担額 通院・調剤　1,000円 ※受給者別にひと月にひとつの医療機関で発行される診療報酬明細書1件につき1,000円を自己負担とし、それを超えた額を助成。 入院　0円 健康保険適用後の一部負担金すべて助成。				
事業成果	平成30年度　助成延べ件数　3,192件				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
11,400,000	8,218,547		4,109,273			4,109,274		3,181,453

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	3	2	263,360,858	ひとり親家庭扶助事業	
	※決算額については、上記のうち「ひとり親家庭医療費」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	支給額	円	目標値	11,050,000	11,050,000	11,400,000	
				実績値	10,345,264	8,514,216	8,218,547	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	助成延べ件数	人	目標値				
				実績値	3,421	3,305	3,192	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	児童遊園管理事業	担　当	子育て支援課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	3	地域の子育てに関する支援・相談体制の継続		
	実施計画掲載	○	児童遊園管理事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市児童遊園の設置に関する条例				
目　　的	児童に健全な遊び場を与え、その健康を増進し、情操を豊かにすることにより、児童福祉の向上に資することを目的とする。				
対　　象	18歳未満の児童				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	地域の子育て支援体制充実のため、地域での子供の遊び場と保護者間の情報交流の場確保のため、広場、遊具等の児童遊園施設管理等を行っている。 維持管理については地域住民に行っていただいているが、一部の市有地で草刈りを行っている。 また、定期的に巡回を行い、遊具や工作物の安全点検を行っているほか、有資格者による遊具の点検も行い、危険遊具の把握に努めている。				
事業成果	子どもの遊び場と保護者間の情報交流の場として利用していただく。 遊具等の安全点検を実施し、危険遊具の把握に努め、事故を発生させない。 現在まで事故発生件数　0				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
1,873,000	1,709,347					1,709,347		163,653

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	4	1	1,709,347	児童遊園管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	一斉点検（直営）	回	目標値	2	2	2	
				実績値	2	2	2	
		点検（有資格者）	箇所	目標値	0	16	9	
				実績値	0	16	9	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	事故発生件数	人	目標値	0	0	0	
				実績値	0	0	0	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	児童館運営事業	担　当	子育て支援課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	3	地域の子育てに関する支援・相談体制の継続		
	実施計画掲載	○	児童館運営事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市児童館の設置及び管理に関する条例及び条例施行規則				
目　　的	児童館は児童に健全な遊びを与え、健康を増進するとともに情緒を豊かにし、遊びを通して子どもと長期的、継続的に関わり心身の発達を促す。また、地域住民や子どもに関わる関係機関と連携することで、地域における子どもの健全育成の環境づくりを進めていくことを目的とする。				
対　　象	・18歳未満の児童及びその家族 ※小学校就学前の者には付き添いが必要 ・児童館の健全なる育成に関係のある団体				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財
事業内容	年間を通して、季節行事や各種教室を開催しており、それぞれの行事は児童厚生員を中心に、子どもから大人までのボランティアで行っている。また、児童の事故や怪我の防止を含めた安全対策のため、修繕等の維持管理を行っている。 ≪行事内容≫ ・季節行事（きもだめし大会、流しそうめん、児童館まつり、クリスマス会など） ・自然体験（枝豆植えから収穫、山での遊び体験など　月1回開催） ・作って遊ぼう教室（プラ板工作、勾玉づくり、静電気実験など　月1回開催） ・ちびっこ料理教室（様々な料理作り　月1回開催） ・絵本の広場・けん玉教室・切り絵教室・季節の製作				
事業成果	年齢の異なる子どもが一緒に過ごし、活動を共にすることで、多様で創意工夫を加えた遊びが創造出来るようになり、心身の発達が育まれている。また、親子向けの行事では親子のコミュニケーションが増え、家庭で抱える課題の発生予防となり、子どもの情緒安定に繋がっている。 平成30年度　延べ利用者数　13,914人				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
10,969,600	9,474,270				500,000	8,974,270	1,146,100	349,230

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	4	2	6,371,282	児童館運営事業	
	一般	3	2	4	3	3,102,988	児童館施設管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	開所日数	日	目標値	291	291	291	
				実績値	291	291	291	
		行事回数	回	目標値	94	93	102	
				実績値	94	93	102	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	年間延べ利用者数	人	目標値	14,000	14,000	14,100	
				実績値	13,909	14,035	13,914	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	一時預かり事業	担　当	子育て支援課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	4	保育環境の整備とサービスの充実		
	実施計画掲載	○	一時預かり事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市一時預かり事業（一般型）実施規則				
目　　的	保育所の入所要件に該当しない世帯に対して、保護者の就労形態、傷病、出産、冠婚葬祭等多様なニーズに応じた支援を行うことで、安心して子育てができる環境を整備し、児童の福祉向上を図る。				
対　　象	保育所の入所要件に該当しない世帯の保護者及び児童				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	緊急・一時的に保育が必要な児童の保育（非定型的保育、緊急保育、私的理由による保育）を実施。 【利用時間】　平日の午前８時３０分から午後４時３０分（基本時間）延長対応あり 【対象】　生後６ヶ月～小学校就学前 【利用料】《３歳未満児》１日2,400円　半日1,200円　延長300円/1時間 《３歳以上児》１日1,600円　半日　800円　延長200円/1時間
事業成果	多様化する保育ニーズに応えるもので、緊急を要する場合や短期間子どもを預かってほしいという保護者にとって保育負担の軽減に大いに寄与している。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
4,801,994	4,741,611				4,546,900	194,711		60,383

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	5	4	4,741,611	一時預かり事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	一時預かり事業を実施している保育所・こども園	箇所	目標値	9	9	9	
				実績値	9	9	9	
		一時預かり事業を利用した児童数	人	目標値	1,530	1,630	1,730	
				実績値	1,578	1,744	2,347	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	一時預かり事業を利用した児童数（3歳未満児）	人	目標値	1,400	1,500	1,600	
				実績値	1,449	1,631	2,178	
		一時預かり事業を利用した児童数（3歳以上児）	人	目標値	130	130	130	
				実績値	129	113	169	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	保育所運営事業			担　当	子育て支援課
総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	4	保育環境の整備とサービスの充実		
	実施計画掲載	○	保育所運営事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	児童福祉法・子ども子育て支援法				
目　　的	子どもたちが人間形成の大切な時期に長時間過ごすもう一つのおうちとして、保護者とともに子どもの最善の利益を守り、福祉増進のために積極的に取り組む。 子どもの人権を尊重しながら、働く父母や地域の多様化する要望に応える。				
対　　象	就学前の児童				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源		国庫支出金		県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】 ○ その他特財
事業内容	人間関係の基礎が培われるよう保育を提供し、児童福祉の向上を図るために、下記の方針により保育を実施している。 ・子どもとの信頼関係を大切にし、一人ひとりが安心して自分を出して生活できるような保育をし、乳児から幼児までの発達の連続性をもち、自分らしさを自信につなげ、豊かに生きていく基礎を築く。 ・保育士の信頼関係を基に友だちへの関心を広げ、仲間とつながり、仲間の中で生きていくことを大切にする。 ・地域の中での保育を大切にし、さまざまな人と交流する。 【保育の提供状況】 ・午前7時から午後7時まで（最長）　※延長保育時間を含む ・土曜日は拠点保育所（佐原・栗源・おみがわこども園）で午前8時から午後5時まで保育を実施				
事業成果	核家族化、共働き世帯やひとり親家庭の増加、就業形態の変化に伴う、多様化する保育ニーズに可能な限り対応し、市民が安心して子どもを産み育てられる環境整備に大きく寄与している。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
289,831,301	270,775,237				227,294,240	43,480,997		19,056,064

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	5	2	26,503,136	保育所施設管理費	
	一般	3	2	5	3	244,272,101	保育所運営事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	公立保育所・こども園の設置数	箇所	目標値	11	9	9	
				実績値	11	9	9	
		公立保育所に入所している児童数	人	目標値				
				実績値	746	564	551	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	対象年齢人口における公立保育所・こども園の入所率	%	目標値	25.00	25.00	25.00	
				実績値	26.40	30.90	25.20	
		公立保育所・こども園の認可定員に対する入所率	%	目標値	80.00	80.00	80.00	
				実績値	87.08	83.07	80.51	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	放課後児童クラブ施設整備事業	担　当	子育て支援課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	4	保育環境の整備とサービスの充実		
	実施計画掲載	○	放課後児童クラブ施設整備事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度				
根拠法令等	児童福祉法、香取市放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例				
目　的	就労等により保護者が昼間家庭にいない小学生就学児童を対象に、放課後や学校の長期休業期間中に適切な遊びや生活の場を提供して、児童の健全な育成を図る。				
対　象	就労等により保護者が昼間家庭にいない小学校就学児童のうち、放課後児童クラブに入所を希望する者。				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金		県支出金	○	市 債【 □ 合併特例債 ・ ☑ その他 】		その他特財

事業内容	放課後帰宅しても保護者の適切な保護を受けることができない児童の保育を行い、児童の健全な育成を図るための施設を整備する。 平成30年度は旧小見川幼稚園跡地に小見川中央第３・第４児童クラブの施設整備を実施 平成31年度は神南小学校と福田小学校の統合により新設されるわらびが丘小学校に施設整備を予定
事業成果	放課後児童クラブを利用したい児童数が増加傾向にあり、入所できない待機児童も発生していることから、施設整備による定員の拡充を図り、入所できる人員の受け皿を確保した。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
143,326,160	44,080,160			40,400,000		3,680,160	98,808,320	437,680

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	6	3	44,080,160	放課後児童クラブ施設整備事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	放課後児童クラブの施設整備を行った数（増改築を含む）	箇所	目標値	1	1	1	
				実績値	1	1	1	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	放課後児童クラブの設置数（公立）	箇所	目標値	15	15	15	
				実績値	15	15	15	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	放課後児童クラブ運営事業	担　当	子育て支援課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	4	保育環境の整備とサービスの充実		
	実施計画掲載	○	放課後児童クラブ運営事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	児童福祉法、香取市放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例				
目　的	就労等により保護者が昼間家庭にいない小学校就学児童を対象に、放課後や学校の長期休業期間中に適切な遊びや生活の場を提供して、児童の健全な育成を図る。				
対　象	就労等により保護者が昼間家庭にいない小学校就学児童のうち、放課後児童クラブに入所を希望する者				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	○ 国庫支出金	○ 県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○ その他特財	
事業内容	児童の健全な育成を図るため、放課後や学校の長期休業期間中に適切な遊びや生活の場を提供して育成支援を行う。民間児童クラブへの補助。 【公設】佐原、佐原第２、佐原第３、佐原第４、東大戸、瑞穂、新島、小見川中央、 小見川中央第２、小見川中央第３、小見川西、小見川北、山田、山田第２、栗源 【民設】合同会社美咲グループ「ゆきはうす」、 社会福祉法人明照福祉会「明照保育園学童クラブ」 【基本時間】　午前8時から午後6時まで（延長の場合、午後6時30分まで） ※民間施設は、独自時間有。 【利用料金】　通常料金　月額6,000円（8月は10,000円）　延長料金　月額1,000円　※独自時間分等は別途徴収				
事業成果	放課後児童クラブを利用したい児童数が増加傾向にあり、入所できない待機児童も発生していることから、施設整備による定員の拡充を図り、入所できる人員の受け皿を確保した。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
92,810,000	87,564,644	22,353,000	19,742,000		40,054,500	5,415,144		5,245,356

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	6	1	86,675,108	放課後児童クラブ運営事業	
	一般	3	2	6	2	889,536	庁用車管理費（放課後児童クラブ費）	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	放課後児童クラブの設置数	箇所	目標値	17	17	17	
				実績値	17	17	17	
		放課後児童クラブの定員数	人	目標値	590	590	590	
				実績値	590	590	590	
		放課後児童クラブに在籍している児童数	人	目標値				
				実績値	466	520	544	

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	放課後児童クラブに在籍している児童数	人	目標値				
				実績値	466	520	544	
		放課後児童クラブに入所できない待機児童数	人	目標値				
				実績値	7	33	30	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	こども園運営事業	担　当	子育て支援課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-4	子育て		
	方　針	4	保育環境の整備とサービスの充実		
	実施計画掲載	○	こども園運営事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	児童福祉法・子ども子育て支援法				
目　　的	子どもたちが人間形成の大切な時期に長時間過ごすもう一つのおうちとして、保護者とともに子どもの最善の利益を守り、福祉増進のために積極的に取り組む。 子どもの人権を尊重しながら、働く父母や地域の多様化する要望に応える。				
対　　象	学齢前の児童				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源		国庫支出金		県支出金	
		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財	
事業内容	人間関係の基礎が培われるよう保育を提供し、児童福祉の向上を図るために、下記の方針により保育を実施している。 ・子どもとの信頼関係を大切にし、一人ひとりが安心して自分を出して生活できるような保育をし、乳児から幼児までの発達の連続性をもち、自分らしさを自信につなげ、豊かに生きていく基礎を築く。 ・保育士の信頼関係を基に友だちへの関心を広げ、仲間とつながり、仲間の中で生きていくことを大切にする。 ・地域の中での保育を大切にし、さまざまな人と交流する。 【保育の提供状況】 ・午前7時から午後7時まで（最長）　※延長保育時間を含む ・土曜日は拠点保育所（佐原・栗源・おみがわこども園）で午前8時から午後5時まで保育を実施				
事業成果	核家族化、共働き世帯やひとり親家庭の増加、就業形態の変化に伴う、多様化する保育ニーズに可能な限り対応し、市民が安心して子どもを産み育てられる環境整備に大きく寄与している。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
105,191,830	98,851,968				4,530,010	94,321,958		6,339,862

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	3	2	7	1	9,533,137	こども園施設管理費	
	一般	3	2	7	2	89,318,831	こども園運営事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	公立こども園の設置数	箇所	目標値		1	1	
				実績値		1	1	
		公立こども園に入所している児童数	人	目標値		230	230	
				実績値		221	210	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	対象年齢人口における公立保育所・こども園の入所率	%	目標値		25.00	25.00	
				実績値		30.90	25.20	
		公立こども園の認可定員に対する入所率	%	目標値		90.00	90.00	
				実績値		96.09	91.30	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	保健センター維持管理事業	担　当	健康づくり課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-6	健康づくり		
	方　針				
	実施計画掲載	○	保健センター維持管理事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等					
目　　的	施設の維持管理を適正に行い、各種事業の円滑な実施と、利用者の快適な利用環境を維持する。				
対　　象	佐原保健センター・小見川保健センター				
実施方法	一部委託				

特定財源		国庫支出金	○	県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財

事業内容	佐原保健センター・小見川保健センターの維持管理・佐原保健センター屋上防水工事
事業成果	各保健センターの良好な維持管理・修繕・佐原保健センター屋上防水工事

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
12,825,000	10,620,040		79,000			10,541,040		2,204,960

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	4	1	1	3	10,620,040	保健センター施設管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	屋上防水工事	式	目標値			1	
				実績値			1	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	健康医療電話相談サービス事業	担　当	健康づくり課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-7	地域医療		
	方　針	4	相談体制の充実		
	実施計画掲載	○	健康医療電話相談サービス事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等					
目　　的	健康、医療、育児、介護に関する相談や情報を、24時間体制で提供し、市民の不安を軽減するとともに、医療等に関する正しい情報の啓発を図る。				
対　　象	香取市民				
実施方法	全面委託				

特定財源		国庫支出金	○	県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財

事業内容	相談時間　：２４時間体制 相談対応者：医師、看護師、保健師など 相談内容　：健康、医療、育児、介護などに関すること
事業成果	２４時間、年中無休で相談料無料で実施しており気軽にいつでも相談できることから、年間延べ約３５００件程度の相談が寄せられ、市民の健康に関わる不安の軽減や、医療に関する正しい知識の啓発を行った。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
5,412,000	5,406,480		231,000			5,175,480		5,520

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	4	1	1	21	5,406,480	健康医療電話相談サービス事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	広報	掲載回数	目標値				
				実績値	12	12	12	
		パンフレット配布	枚	目標値				
				実績値	29,400	29,400	29,400	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	相談件数	件	目標値				
				実績値	3,677	3,545	3,610	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	予防接種事業	担　当	健康づくり課

総合計画上の位置づけ	基本目標	3	健康・福祉の充実		
	施　策	3-6	健康づくり		
	方　針	2	予防接種の接種率の向上		
	実施計画掲載	○	予防接種事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	予防接種法				
目　　的	感染症による患者の発生などを防ぎ、市民の安心と健康をまもる。				
対　　象	乳幼児、小学校６年生、中学１年生から高校１年生、高齢者（65歳以上など）				
実施方法	一部委託				

特定財源		国庫支出金	○	県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財

事業内容	予防接種法で定める予防接種について、対象者に予診票を交付し、各医療機関で個別接種を実施している。費用負担は定期接種のA類は全額公費で対応、定期接種のB類については費用の一部を助成している。任意接種については、ロタウイルス、おたふくかぜワクチンの接種一部助成を実施している。
事業成果	市民の感染による疾病などの予防に貢献している。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
130,832,000	118,399,890		12,000			118,387,890		12,432,110

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	4	1	2	1	118,399,890	予防接種事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	予診票交付	件	目標値				
				実績値	380	368	336	
		勧奨通知	通	目標値				
				実績値	3,573	3,473	3,337	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	定期接種	人	目標値				
				実績値	25,345	25,435	24,343	
		ロタウイルス・おたふくかぜ	人	目標値				
				実績値	801	1,452	1,473	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	生活環境整備事業	担　当	環境安全課

総合計画上の位置づけ	基本目標	2	生活・環境の向上		
	施　策	2-1	自然環境・省エネ		
	方　針	3	再生可能エネルギーの利活用		
	実施計画掲載	○	生活環境整備事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				

根拠法令等	香取市公衆浴場衛生対策事業補助金交付要綱、香取市有害鳥獣被害防止計画、香取市環境衛生改善施設費補助金交付要綱、香取市家庭用浄水器設置費補助金交付要綱、香取市住宅用省エネルギー設備設置補助金交付要綱
目　的	市民の生活環境の向上 （公衆浴場の衛生確保、鳥獣被害防止、再生可能エネルギーの利活用、省エネルギー対策推進）
対　象	公衆浴場経営者、鳥獣による農作物・生活環境被害者、省エネに取り組む家庭、市営水道未配管区域の居住者
実施方法	直接実施(直営)
特定財源	国庫支出金 ○　県支出金　市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】 ○　その他特財
事業内容	・「公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律」に基づき公衆浴場の衛生向上を図るため、滅菌薬剤、洗浄剤及び殺虫剤等の購入費に対し補助金を交付している。 ・市民の新エネルギーの積極的な利用を支援することにより、持続可能な社会の構築を図ることを目的に、市内において自ら居住する住宅に太陽光発電システムを設置する者に対し、補助金を交付し、地球温暖化の防止等、環境に配慮した行動の実践を推進する。 ・上水道未普及地域の井戸を使用している世帯で、硝酸態窒素等に係る水質が水道法に基づく基準に適合しないため浄水器を設置するものに補助金を交付。 ・香取市堀之内中津地区7戸が安全な飲料水の確保を図るために神崎町営水道の給水を受けている。 ・有害鳥獣駆除事業の補助及び捕獲事業の実施。
事業成果	・公衆浴場の衛生向上を図るため滅菌薬剤等購入費補助　162,000円（2ヶ所） ・省エネ設備設置に対する補助件数：太陽光28件 1,565,000円　蓄電池19件 1,900,000円　HEMS11件 110,000円　太陽熱1件 50,000円　薪ストーブ3件 150,000円 ・浄水器を設置や共同井戸設置者に対する補助　0件 ・神崎町水道事業負担金　136,000円（7戸分） ・佐原猟友会、香取東部猟友会、香取郡猟友会へ399,500円補助

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
11,807,000	6,973,565		3,252,000		2,935,065	786,500		4,833,435

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	4	1	3	4	7,022,926	生活環境整備事業	
	※決算額については、上記のうち環境安全課分のみ抽出							

事 業 実 績

事業実績 活動実績	指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
	住宅用省エネ設備補助金交付額を増やす	円	目標値				
			実績値	1,900,000	5,890,000	3,775,000	
	有害鳥獣駆除事業補助金交付額を維持する	円	目標値				
			実績値	399,500	399,500	399,500	
			目標値				
			実績値				

事業成果 成果	指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
	太陽光発電システム設置費補助件数を増やす	件	目標値	70	70	70	
			実績値	64	60	62	
			目標値				
			実績値				
			目標値				
			実績値				

事務事業概要

事務事業名	与倉汚水処理場維持管理事業	担　当	下水道課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-8	下水道		
	方　針	1	施設の適正な維持管理		
	実施計画掲載	○	与倉汚水処理場維持管理事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	浄化槽法、水質汚濁防止法				
目　　的	与倉汚水処理施設の適正な維持管理を行い公衆衛生の向上、公共用水域の保全に資する。				
対　　象	与倉汚水処理施設の利用者				
実施方法	その他				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	当該施設の利用者で組織する与倉汚水処理施設利用者組合（以下「組合」）が、使用料の徴収等の運営を行い、市が汚水処理施設の維持管理と運営の支援を行う。
事業成果	当該施設について、市が維持管理を行うことで、汚水処理機能の確保及び地域の生活環境保全が図られるとともに、汚水処理が安定かつ適正に処理されている。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
7,142,000	5,628,372				5,628,372			1,513,628

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	4	1	3	9	5,634,872	与倉汚水処理場維持管理事業	
	※決算額については、上記のうち下水道課分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	運転の継続	日	目標値	365	365	365	
				実績値	365	365	365	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	放流水のＢＯＤ年平均値	mg／ℓ	目標値	20以下	20以下	20以下	
				実績値	3.0	1.6	2.3	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	木質バイオマス活用事業	担　当	環境安全課・農政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	2	生活・環境の向上		
	施　策	2-1	自然環境・省エネ		
	方　針	3	再生可能エネルギーの利活用		
	実施計画掲載	○	木質バイオマス活用事業	地方創生事業	○
事業期間	期間限定	（　平成28　年度　～　平成30　年度　）			
根拠法令等	住宅用省エネルギー設備設置補助金交付要綱				
目　　的	荒廃した里山や森林の間伐、倒木等が整理され、主伐材が育つ環境が生まれる。また、一般廃棄物として処理されるものが少なくなることにより最終処分場の延命化に繋がり、地産地消型の熱エネルギーの活用により地域の活性化や雇用が期待される。				
対　　象	佐原清掃事務所に持ち込まれた枝木等を薪として生産する団体及び地域の森林等の間伐材や倒木材から薪を生産する団体。また、薪需要を生み出す薪ストーブ、薪ボイラーを導入する市民。				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	○ 国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】 ○ その他特財
事業内容	地域の里山・森林の間伐や倒木、一般廃棄物として排出される枝木等等を薪のまま熱エネルギーとして活用するための実証実験で、地域の中で燃料費の経済が回る仕組みを3ヶ年計画で実施する。 市内において新たに農業用ハウス、温浴施設及び福祉施設等に事業用薪ボイラーを導入する方を対象に、薪ボイラーの普及、推進方法等を検証するための調査モニターを委託する。				
事業成果	薪ストーブ設置モニター15人 事業用薪ボイラー2件（H29～H30）				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
5,816,000	1,857,277	928,638			800,000	128,639		3,958,723

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	4	1	3	11	1,857,277	木質バイオマス活用事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	講習会を行う	回	目標値	3	3	3	
				実績値	3	2	1	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	薪ストーブモニターを増やす	人	目標値	5	7	8	
				実績値	5	7	3	
		実証モニター数	件	目標値				
				実績値		2	2	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	清掃事務所等施設管理事業	担　当	環境安全課

総合計画上の位置づけ	基本目標	2	生活・環境の向上		
	施　策	2-2	廃棄物処理・再資源化		
	方　針				
	実施計画掲載	○	清掃事務所等施設管理事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度				
根拠法令等					
目　　的	ごみの減量、資源化の推進及び市民の排出の利便性の向上				
対　　象	市内全域の市民等				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	・段ボール・雑誌・新聞・衣類・ペットボトル・キャップ・油・ガラ・鉄・小型家電の資源回収物売払等
事業成果	・段ボール23,170kg　・雑誌13,240kg　・新聞2,375kg　・衣類4,330kg　・ペットボトル3,445kg　・キャップ8,640kg　・油2,390kg　・鉄くず2,120kg　・発泡ブロック1,790kg　・小型家電1,055kg　・バッテリー１７個 資源回収物売払収入　759,006円

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
2,196,336	2,075,703				168,378	1,907,325		120,633

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	4	2	2	1	2,075,703	清掃事務所等施設管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	チップ・コンポストの配布件数を増やす	件	目標値				
				実績値	194	331	193	
		チップ・コンポスト配布量	kg	目標値				
				実績値	105,185	207,270	132,430	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	一般廃棄物減量化・資源化対策事業	担　当	環境安全課

総合計画上の位置づけ	基本目標	2	生活・環境の向上		
	施　策	2-2	廃棄物処理・再資源化		
	方　針	1	ごみの減量、資源化の推進		
	実施計画掲載	○	一般廃棄物減量化・資源化対策事業	地方創生事業	○

事業期間	単年度繰返し
根拠法令等	香取市再資源化物回収協力奨励金交付要綱・香取市生ごみ処理容器等購入設置補助金交付要綱
目　　的	・資源物の再資源化を促進する施策を実施することにより、資源循環型社会の形成とごみの減量化につなげるため。
対　　象	町内会・子ども会・高齢者クラブ・ＰＴＡ・その他団体・個人
実施方法	直接実施(直営)
特定財源	国庫支出金　県支出金　市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】 ○ その他特財
事業内容	①資源物集団回収奨励金（自治会、小中学校、ＰＴＡ，子ども会等の各種団体に交付） ②ペットボトルキャップ回収奨励金（小中学校に交付） ③生ごみ処理容器等購入設置補助金（個人）
事業成果	①再資源化物集団回収奨励金　H30　38団体　4,039,968円 ②ペットボトルキャップ回収協力奨励金　H30　28団体　586,289円 ①＋②＝4,626,257円 ③生ごみ処理容器等購入設置補助金　H30　生ごみ処理容器　24基　51,900円 電動生ごみ処理機　15基　221,100円

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
5,681,000	5,220,989				4,047,167	1,173,822		460,011

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	4	2	2	3	5,220,989	一般廃棄物再資源化促進事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	生ごみ処理容器の設置購入者に補助する。	円	目標値	105,000	105,000	105,000	
				実績値	44,600	65,500	51,900	
		電動生ごみ処理機の設置購入者に補助する。	円	目標値	240,000	240,000	240,000	
				実績値	100,000	100,000	221,100	
		資源物回収協力団体に奨励金を交付する。	円	目標値	4,700,000	4,900,000	4,500,000	
				実績値	4,182,124	4,481,263	4,626,257	

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	資源物集団回収協力団体を登録する。	団体	目標値	50	50	50	
				実績値	40	40	41	
		資源物を回収してごみの減量化を進める。	ﾄﾝ/年	目標値	1,154	1,138	1,123	
				実績値	1,034	971	999	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	ごみ処理施設運営事業	担　当	環境安全課

総合計画上の位置づけ	基本目標	2	生活・環境の向上		
	施　策	2-2	廃棄物処理・再資源化		
	方　針				
	実施計画掲載	○	ごみ処理施設運営事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
目　　的	・市内の公衆衛生の確保及び一般廃棄物の適正処理				
対　　象	・市内から発生する一般廃棄物				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財

事業内容	①香取広域市町村圏事務組合への負担金納付 ②可燃ごみ焼却処理・不燃ごみ破砕処理・最終処分
事業成果	①香取広域市町村圏事務組合への負担金　1,072,249千円 ②可燃ごみ焼却処理・不燃ごみ破砕処理・最終処分

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
1,072,501,968	1,072,249,000					1,072,249,000		252,968

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	4	2	2	4	1,072,249,000	ごみ処理施設運営費負担金	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	計画的にごみを収集する。	ﾄﾝ/年	目標値	22,959	22,654	22,348	
				実績値	23,357	23,100	22,044	
		ごみを直接搬入する。	ﾄﾝ/年	目標値	4,835	4,770	4,706	
				実績値	4,966	5,522	5,346	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	集団で資源物を回収する。	ﾄﾝ/年	目標値	1,154	1,138	1,123	
				実績値	1,034	971	999	
		ごみの排出を抑制する。	g/人・日	目標値	992	982	973	
				実績値	1,016	1,038	1,009	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	園芸農産振興対策事業	担　当	農政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針	2	園芸農産の生産力の強化・拡大		
	実施計画掲載	○	園芸農産物振興対策事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市農林漁業振興事業補助金交付要綱				
目　的	基幹産業である農業の振興を図るため、生産基盤を強化して農業生産額の向上を図る。				
対　象	市内農業者				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源		国庫支出金	○	県支出金	
		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財	
事業内容	園芸農産物の生産振興に対する各種の取り組みを支援する。 ○園芸用廃プラスチック処理対策事業：使用済みビニール・ポリの回収処理 ○新「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業：園芸作物(野菜等)振興に関する機械・施設の整備、園芸施設整備支援 ○ 環境保全型農業直接支払交付金：有機栽培等への支援 ○農産産地支援事業：産地体制の確立を図るための機械等の補助 ○産地パワーアップ事業：高収益な作物・栽培体系への転換を図る取組を支援 ○飼料用米・加工用米等流通加速化事業：飼料用米の作付面積の拡大に伴う施設整備費用の助成 ○園芸生産拡大支援事業：耕作放棄地の目標再生面積に応じ省力機械等整備費を助成				
事業成果	○園芸用廃プラスチック処理対策事業（164.96t）○新「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業（7認定農業者、3団体）○環境保全型農業直接支払交付金(8団体27戸) ○農産産地支援事業（2組織）○産地パワーアップ事業(3法人)○飼料用米・加工用米等流通加速化事業（2農業者）○園芸生産拡大支援事業（1認定農業者）				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
224,474,000	214,113,616		197,327,558			16,786,058	3,487,000	6,873,384

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	3	2	223,570,616	園芸農産振興対策事業	
	※決算額については、上記のうち「集落営農推進事業」分を除く							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	当該補助金交付件数	件	目標値				
				実績値	30	27	27	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	集落営農推進事業	担　当	農政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針	2	園芸農産の生産力の強化・拡大		
	実施計画掲載	○	園芸農産物振興対策事業	地方創生事業	○

事業期間	単年度繰返し
根拠法令等	香取市集落営農推進事業補助金交付要綱
目　　的	高齢化の進展や基幹従事者の減少に対応して、地域ぐるみで営農を展開し、生産コストの低減や集落農地の維持管理を行う地域農業の担い手としての集落営農組織を育成すること。
対　　象	農家５戸以上で組織し、経営耕地面積（基幹３作業以上を受託する作業受託面積を含む）が概ね10ha以上の営農組織。
実施方法	直接実施(直営)

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財

事業内容	集落における話し合いによる合意に基づき、農業生産に必要な機械・施設の共同利用を行う集落営農活動を推進するため、農業者で組織する集落営農集団が機械・施設の整備に要する経費に対し、補助金を交付。
事業成果	事業の活用を契機として、集落営農組織の法人化に向けた動きが活発化してきている。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
9,457,000	9,457,000					9,457,000		

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	3	2	223,570,616	園芸農産振興対策事業	
	※決算額については、上記のうち「集落営農推進事業」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	当該補助金利用数（年間）	組合	目標値				
				実績値	3	2	6	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	当該補助金利用数（累計）	組合	目標値				
				実績値	39	40	45	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	農業経営基盤強化対策事業	担　当	農政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針	4	耕作放棄地対策を含めた農地の担い手への利用集積・集約化		
	実施計画掲載	○	農業経営基盤強化対策事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	農業経営基盤強化促進法、人・農地問題解決加速化支援事業実施要綱				
目　的	人・農地プランの作成（見直し）支援。農業経営の規模拡大、農地の集積、農地利用の円滑化を推進し、効率的で生産性の高い農業経営者を育成していく。				
対　象	農業者				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金	○	県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	地域の農地を誰がどのように担っていくかを集落の話し合いによって、明確にする「人・農地プラン」の作成（見直し）を支援する。 また、市が農地利用集積円滑化団体（平成20年度から市内全域）なり、農用地を借受け、その農用地を担い手農家に貸付けることにより、農業経営の規模拡大、農地の集積・集約化、農地利用の円滑化を図る。
事業成果	多面的機能組織の活動が活発化することによって、集落合意による人・農地プランの作成（見直し）の機運が高まり、担い手への集積・集約化が進んでいる。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
133,761,000	133,705,441		19,000,700		113,930,720	774,021		55,559

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	3	4	133,705,441	農業経営基盤強化対策事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	人・農地プラン作成説明会等の開催	集落	目標値				
				実績値	16	29	17	
		農地利用集積円滑化事業の貸借面積（累計）	ha	目標値				
				実績値	1,009	1,109	1,170	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	人・農地プラン作成数	集落	目標値				
				実績値	36	47	55	
		利用権等設定面積（累計）（所有権移転含む）	ha	目標値				
				実績値	3,509	3,919	4,189	
		流動化率	%	目標値				
				実績値	31	34	37	

事務事業概要

事務事業名	農業振興資金利子補給事業	担　当	農政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針	2	園芸農産の生産力の強化・拡大		
	実施計画掲載	○	農業振興資金利子補給事業	地方創生事業	○

事業期間	単年度繰返し
根拠法令等	香取市農業近代化資金利子補給条例及び施行規則、香取市農業経営基盤強化資金利子補給補助金交付要綱
目　　的	資金利用者の負担を軽減することで、農業を持続的な産業として農業の担い手確保・育成を図る
対　　象	公的資金利用者
実施方法	直接実施(直営)

特定財源		国庫支出金	○	県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財

事業内容	農業者が経営改善等に必要な資金を借り入れた場合に、その資金の利子負担を軽減し経営の安定を図るため、一定の補助を行っている。（原則、補助金等に係る事務は農業者から融資機関に委任）
事業成果	認定農業者のメリットして認知され、農家負担の軽減が図られている

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
2,622,000	1,465,514		474,498			991,016		1,156,486

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	3	5	1,465,514	農業振興資金利子補給事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	農業近代化資金利子補給額	円	目標値				
				実績値	304,442	141,991	516,505	
		農業経営基盤強化資金利子補給額	円	目標値				
				実績値	2,260,200	1,506,623	949,009	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	農業近代化資金利子補給者数	件	目標値				
				実績値	16	13	25	
		農業経営基盤強化資金利子補給者数	件	目標値				
				実績値	51	37	32	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	農業後継者新規就農助成事業	担　当	農政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針	1	人・農地プラン作成による次世代における担い手の確保		
	実施計画掲載	○	農業後継者新規就農助成事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市農業後継者新規就農助成金交付要綱				
目　　的	新規就農者及び農業後継者の育成・確保し、農業を活性化させる				
対　　象	市内に住所を有する35歳以下の新規就農者で、千葉県香取農業事務所が開催する農業経営体育成セミナーの受講者				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	□ 国庫支出金	□ 県支出金	□ 市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	□ その他特財	
事業内容	農業後継者の確保及び新規就農者の営農意欲向上のため、香取農業事務所主催の農業経営体育成セミナーの受講を促進し、農業経営の知識・技術習得の支援を行う。（基本研修・専門研修・総合研修の３年）				
事業成果	農業経営体育成セミナーの実施状況 基本研修、専門研修、総合研修の３年間 H30年度の交付者は、基本研修7名、専門研修5名、総合研修12名、計24名				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
4,440,000	2,880,000					2,880,000		1,560,000

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	3	6	30,683,573	農業振興事業	
	※決算額については、上記のうち「農業後継者新規就農助成金」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	セミナー受講者数	人	目標値	24	24	24	
				実績値	36	36	31	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	助成金交付者数	人	目標値				
				実績値	28	30	24	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	香取の農産物広報宣伝活動事業	担　当	農政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針	2	園芸農産の生産力の強化・拡大		
	実施計画掲載	○	香取の農産物広報宣伝活動事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市農林漁業振興事業補助金交付要綱				
目　　的	産地の知名度を向上させるとともに、農産物のブランド化・販路拡大を図り、農業の収益性を高める。				
対　　象	農協及び道の駅				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	香取市の安全・安心な農産物（残留農薬検査等を実施して、安全性を担保する）を市場、量販店などで広報宣伝活動し、産地としての知名度の向上を図る。 ○販売促進活動 　香取市産の農産物をＰＲし、販路を拡大することで、産地を活性化させる ○残留農薬検査 　残留農薬検査、放射能検査を実施し、香取市産農産物の安全性を担保する
事業成果	・販売促進活動：佐原農業協同組合園芸部、ＪＡかとり園芸部連絡協議会、紅小町の郷、道の駅水の郷さわら出荷者協議会。ＰＲ実施回数：16回 ・残留農薬検査：佐原農業協同組合、かとり農業協同組合 ・検査数：農薬検査75件、放射能検査８件

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
2,400,000	2,387,000				1,314,000	1,073,000		13,000

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	3	6	30,683,573	農業振興事業	
	※決算額については、上記のうち「香取の農産物広報宣伝事業補助金」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	事業実施主体数（販促）	組織	目標値				
				実績値	4	4	4	
		事業実施主体数（検査）	組織	目標値				
				実績値	2	2	2	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	販売促進活動回数	回	目標値				
				実績値	17	14	16	
		残留農薬等検査検体数	体	目標値				
				実績値	98	91	83	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	農産物販売促進協議会事業 （香取の農産物広報宣伝活動事業）	担　当	商工観光課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針	2	園芸農産の生産力の強化・拡大		
	実施計画掲載	○	香取の農産物広報宣伝活動事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市農産物販売促進協議会規約				
目　的	香取市内で生産される農産物の安全・安心及びブランド化を促進するため関係者が一体となった取組みを推進することにより、香取市農産物の販路拡大に資することを目的としている。				
対　象	生産者及び顧客				
実施方法	その他				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	市内で生産される農産物等を大消費地へ向け販路拡大とブランド化の取組み支援				
事業成果	ブランドアップを目指し、香取市6次産業化戦略の中で「ちば香取のすぐれもの」のロゴ作成、すぐれものコンテストを実施し入賞商品のPRや販売をしている。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
2,000,000	2,000,000					2,000,000		

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	3	6	30,683,573	農業振興事業	
	※決算額については、上記のうち「農産物販売作新協議会事業補助金」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	香取のふるさとまつり事業	担　当	商工観光課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針				
	実施計画掲載	○	香取のふるさとまつり事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取のふるさとまつり実行委員会設置要綱				
目　　的	地域住民と協働でその地域の特色を生かし、農産物・特産物や文化資源などの魅力を市の内外に広く発信するため。				
対　　象	市内外のイベント来場者				
実施方法	その他				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財

事業内容	4地域の運営委員会の代表等えを構成員とした香取のふるさとまつり実行委員会を組織し、イベントの統一性を持たせるため、統一開催趣旨の決定や情報交換を行うほか、事業計画や収支予算（補助金決定や協賛金の分担）の承認を行っている。市では、この実行委員会の事務局を担っており、補助金の申請事務や市内外の企業等から協賛金を募り配分するなどの事務を行っている。
事業成果	4つの地域の各イベント来場者は天候に影響されるが、増加傾向にあり香取市の魅力を内外に発信できていると思料される。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
13,590,000	13,590,000					13,590,000		

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	3	6	30,683,573	農業振興事業	
	※決算額については、上記のうち香取のふるさとまつり事業に係る分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	イベント実施回数	回	目標値	4	4	4	
				実績値	4	4	4	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	4地域の来場者数の合計	人	目標値	150,000	170,000	170,000	
				実績値	161,000	163,000	171,000	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	農地中間管理事業	担　当	農政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針	4	耕作放棄地対策を含めた農地の担い手への利用集積・集約化		
	実施計画掲載	○	農地中間管理事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	農地中間管理事業の推進に関する法律				
目　　的	国の農業強化策の一環として、平成26年度から全都道府県に一つ農地中間管理機構を設置、生産性の向上や担い手の育成・確保を目指し、担い手への農地の集積・集約化を促進させる。				
対　　象	市内の農業振興地域における農用地				
実施方法	その他				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財
事業内容	千葉県の農地中間管理機構（千葉県園芸協会）からの事業委託を受け、市内農業振興地域内を対象に事業の推進及び担い手農家の確保並びに中間管理機構への貸付農地の利用調整を実施する。特に「人・農地プラン」作成エリア内の農地の利用調整を中心に事業を実施し、担い手の確保、農地の有効利用に努める。				
事業成果	事業の集落説明会開催や広報等での周知を積極的に行っており、徐々にではあるが浸透してきており、取り扱い面積も増加している。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
2,079,000	828,566				828,566			1,250,434

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	3	8	828,566	農地中間管理事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	農地の貸借面積（年間）	ha	目標値				
				実績値	99.1	208.1	98.7	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	農地の貸借面積を増加させる（累計）	ha	目標値				
				実績値	148.9	357.1	455.7	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	土地改良事業	担　当	農政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針	3	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮		
	実施計画掲載	○	土地改良事業	地方創生事業	○

事業期間	単年度	
根拠法令等	香取市土地改良事業等補助金交付要綱	
目　　的	農業の生産の効率を高める。土地改良施設等の維持管理のための負担を軽減する	
対　　象	土地改良施設等	
実施方法	全面委託	

特定財源		国庫支出金	○	県支出金	○	市 債【 □ 合併特例債 ・ ☑ その他 】		その他特財

事業内容	効率的な農業生産基盤の整備促進、土地改良施設等の適正管理のため土地改良区等が行う整備補修に要する経費の一部を助成し、負担軽減を行う。
事業成果	平成30年度主な成果 ・土地改良施設維持管理適正化事業で１０件の補助を実施。 ・小規模土地改良事業で17件の補助を実施。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
173,895,957	139,926,854		2,293,000	69,200,000		68,433,854		33,969,103

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	5	2	486,720,897	土地改良事業	

※決算額については、上記のうち「多面的機能支払交付金」分、「経営体育成基盤整備事業負担金」分、「農業用用水路維持管理事業」分を除く

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	北総東部土地改良区施設維持管理事業補助金	円	目標値				
				実績値	5,366,000	5,329,000	5,939,000	
		土地改良施設維持管理適正化事業補助金	円	目標値				
				実績値	11,250,000	7,278,000	13,495,300	
		土地改良区排水維持管理事業補助金	円	目標値				
				実績値	4,520,000	4,520,000	4,520,000	

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	多面的機能支払事業	担　当	農政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針	3	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮		
	実施計画掲載	○	土地改良事業	地方創生事業	○

事業期間	単年度繰返し
根拠法令等	農業の有する多面的機能発揮の促進に関する法律
目　的	農業者の高齢化や後継者不足等により手が行き届かなくなっている農地・農道・水路等の維持管理を地域全体で行い、地域内環境の保全向上の取組を実施する。
対　象	活動組織
実施方法	その他

特定財源		国庫支出金	○	県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	地域ぐるみで農地・農業用水路等の適切な保全、施設の長寿命化や環境の保全に取り込む活動組織への指導及び支援金の交付。
事業成果	対象農地及び施設の適正な管理が図られている。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
278,533,016	278,533,016		208,899,735		1,000,000	68,633,281		

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	5	2	486,720,897	土地改良事業	
	※決算額については、上記のうち「多面的機能支払交付金」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	農地維持活動組織数	組織	目標値				
				実績値	72	73	76	
		資源向上活動（共同活動）組織数	組織	目標値				
				実績値	58	56	58	
		資源向上活動（長寿命化）組織数	組織	目標値				
				実績値	57	54	56	

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	経営体育成基盤整備事業	担　当	農政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針	3	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮		
	実施計画掲載	○	土地改良事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	土地改良法				
目　的	区画の大規模化と農地の集団化を図るとともに、営農の効率化と土地の有効利用を促進し、農業経営の安定化と地域の活性化に資する。				
対　象	香取市東部土地改良区、両総土地改良区（計画区域内の農業者）				
実施方法	その他				

特定財源		国庫支出金		県支出金	○	市 債【 □ 合併特例債 ・ ☑ その他 】		その他特財

事業内容	府馬地区、森戸地区で経営体育成基盤整備事業を導入し、農地の汎用化・集団化により水田の再基盤整備を支援。
事業成果	府馬地区 工期　H21～H31 区画整理A=162.7ha、暗渠排水A=162.4ha 　負担割合　国50%・県30%・市10%・地元10% 森戸地区 工期　H27～H32 区画整理工　A=94.5ha、暗渠排水工　A=91.8ha 　負担割合　国50%・県30%・市10%・地元10% 堀之内地区　H31年2月　国の事業採択

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
78,160,727	58,160,727			53,600,000		4,560,727	20,000,000	

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	5	2	486,720,897	土地改良事業	
	※決算額については、上記のうち「経営体育成基盤整備事業負担金」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	県営事業負担金（府馬地区）	円	目標値				
				実績値	76,236,795	7,139,376	7,310,971	
		経営事業負担金（森戸地区）	円	目標値				
				実績値	5,249,185	40,659,999	11,800,400	
		経営事業負担金（堀之内地区）	円	目標値				
				実績値			2,100,000	

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	農業用用水路維持管理事業			担　当	農政課
総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針	3	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮		
	実施計画掲載	○	土地改良事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	大割排水機場管理協定書・八筋川排水機場管理協定書				
目　　的	香北地区内の降雨に対し、速やかに農地等の湛水を排除し、農業経営の安定と地域住民の生活安定を期することを目的とする。				
対　　象	香北地区受益地				
実施方法	全面委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	県営湛水防除事業により造成された大割排水機場及び大割排水機場の運転並びに維持管理 県営湛水防除事業により造成された八筋川排水機場及び八筋川排水樋管ゲートの運転並びに維持管理				
事業成果	香北土地改良区へ委託することで、大割排水機場及び八筋川排水機場の毎月１回の運転、定期的なポンプ、電気関係及び除塵機の点検・維持管理を実施し、大雨時の排水作業等が円滑に対応している。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
10,100,300	10,100,300					10,100,300		

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	5	2	486,720,897	土地改良事業	
	※決算額については、上記のうち「農業用用水路維持管理事業」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	大割排水機場管理費負担金	円	目標値				
				実績値	4,000,000	4,000,000	4,000,000	
		八筋川排水機場管理費負担金	円	目標値				
				実績値	4,361,100	6,101,000	6,100,300	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	まほろばの里案内所管理事務	担　当	農政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針				
	実施計画掲載	○	まほろばの里案内所管理事務	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市小見川・山田田園空間施設の設置及び管理に関する条例施行規則				
目　　的	地域住民の参画のもと、農村の持つ豊かな自然、伝統文化等の多面的機能を再評価するとともに、伝統的な農業施設及び美しい農村景観等の保全を通じた都市との交流を促進し地域の活性化を図る。				
対　　象	案内所利用者				
実施方法	一部委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	シルバー人材センターに管理業務を委託し、来場者に対して案内所内展示物の説明や田園空間施設の案内をしている。また、香取市小見川・山田田園空間施設運営協議会による各施設の連携及び推進方策の検討を行っている。				
事業成果	小学校の授業の見学先として、施設内の展示物やパンフレットにより、来館者に地域の農業の歴史に対して理解を深めてもらうことができた。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
2,599,000	2,246,574					2,246,574		352,426

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	5	5	2,246,574	まほろばの里案内所管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	利用件数	件	目標値				
				実績値	167	157	178	
		利用人数	人	目標値				
				実績値	591	623	852	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	紅小町の郷運営事業	担　当	農政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針				
	実施計画掲載	○	紅小町の郷運営事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	栗源紅小町の郷の設置及び管理に関する条例				
目　　的	地域の情報発信・交流の拠点である道の駅くりもと「紅小町の郷」を集客力のある施設として管理する				
対　　象	施設利用者				
実施方法	指定管理				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	○紅小町の郷指定管理 指定管理者：有限会社「紅小町の郷」 H29.4.1～H34.3.31 ○公共施設管理委託 委託業者：有限会社「紅小町の郷」
事業成果	○紅小町の郷指定管理 委託料：7,454,619円（H30）利用者数：81.2万人　売上額：4億7,008万9,420円 ○公共施設管理委託 委託料：3,924,839円（H30）

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
21,476,000	16,469,207				6,268,951	10,200,256		5,006,793

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	7	1	16,469,207	紅小町の郷施設管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	年間売上高	千円	目標値				
				実績値	492,061	483,215	470,089	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	年間レジ通過者数	人	目標値				
				実績値	292,960	283,223	270,541	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	ふるさと農園運営事業	担　当	農政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針				
	実施計画掲載	○	ふるさと農園運営事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	市民農園整備促進法				
目　　的	日帰り型の貸し農園を開設し、都市住民等に農業体験の場を提供し、都市と農村の交流を推進する				
対　　象	市内の農業振興地域における農用地				
実施方法	その他				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	日帰り型の貸し農園を開設し、都市住民を中心に貸付等を行う。 ○山田地区「山田ふるさと農園」30㎡／区画×60区画 ・開設主体：市 ○栗源地区「紅小町の郷ふれあい農園」50㎡／区画×200区画 ・開設主体：(有)紅小町の郷
事業成果	○山田地区「山田ふるさと農園」11区画（H30） ○栗源地区「紅小町の郷ふれあい農園」164区画（H30）

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
1,344,360	1,247,507				550,000	697,507		96,853

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	8	1	1,247,507	ふるさと農園運営費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	利用区画数（山田）	区画	目標値				
				実績値	19	16	11	
		利用区画数（栗源）	区画	目標値				
				実績値	169	173	164	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	利用者数（山田）	人	目標値				
				実績値	12	9	6	
		利用者数（栗源）	人	目標値				
				実績値	110	116	104	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	滞在型市民農園運営事業			担　当	農政課
総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針				
	実施計画掲載	○	滞在型市民農園運営事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	クラインガルテン栗源の設置及び管理に関する条例				
目　　的	滞在型の貸し農園を開設し、都市住民等に農業体験の場を提供し、都市と農村の交流を推進する				
対　　象	都市住民				
実施方法	一部委託				
特定財源		国庫支出金		県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】 ○ その他特財
事業内容	滞在型市民農園管理運営委託料 委託業者：有限会社紅小町の郷 委託業務：農機具維持管理、インストラクター、アドバイザー（インストラクター11人、アドバイザー２人） 利用可能棟数：20棟				
事業成果	平成30年度20棟（当初15棟、10月１棟、１月4棟）				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
5,392,000	5,334,133				5,334,133			57,867

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	1	8	2	5,334,133	滞在型市民農園運営費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	利用区画数	棟	目標値				
				実績値	20	20	20	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	稼働率	%	目標値				
				実績値	100	100	82.5	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	林業振興事業	担　当	農政課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-1	農林畜産業		
	方　針				
	実施計画掲載	○	林業振興事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市農林漁業振興事業補助金交付要綱、香取市ちばの木で住まいづくり支援事業補助金交付要綱				
目　　的	森林の多面的機能の発揮及び県産木材の利用促進に対し助成をすることで、林業の健全な発展を図る。				
対　　象	林業者				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金	○	県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財

事業内容	○県単森林整備事業補助金 森林の枝打ち、間伐等の整備を支援する。 　補助対象者：千葉県森林組合香取事業所各支部 　事業内容：植栽、再造林、枝打ち、下刈、間伐 ○かとりの木で住まいづくり支援事業補助金 　事業内容：香取市産木材を使用した木造住宅を新築する者
事業成果	○県単森林整備事業補助金 　植栽、再造林、枝打ち、下刈、間伐（佐原：0.83ha、小見川：1.74ha、山田：0.15ha、栗源：0.41ha） ○かとりの木で住まいづくり支援事業補助金 　香取市産木材を使用した木造住宅を新築する者（平成30年度　0棟）

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
2,164,000	510,315		324,252			186,063		1,653,685

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	6	2	1	1	510,315	林業振興事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	森林整備事業関係	箇所	目標値				
				実績値	11	19	15	
		事業対象住宅	棟	目標値				
				実績値		1		
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	中小企業資金融資事業	担　当	商工観光課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-2	商工業		
	方　針				
	実施計画掲載	○	中小企業資金融資事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市中小企業資金融資条例				
目　　的	中小企業の経営の安定を図るため低利融資の実施及び利子補給・保証料を補助することで、中小企業従業員の生活の安定、厚生のために必要な資金の融資を行い、中小企業従業員の福祉向上を図る。				
対　　象	市内に事業所を有する中小企業者				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	中小企業の経営安定及び設備充実のため、新たに85件435,970,000円の融資を行い、中小企業の振興に寄与した。
事業成果	・中小企業資金融資 融資実績　運転資金65件327,300,000円　　設備資金20件108,670,000円 ・中小企業従業員生活厚生資金融資及び小規模事業経営資金緊急融資：融資実績なし ・中小企業資金融資利子補給金 交付実績　件数397件　利子補給金13,996,681円　保証料補助8,307,702円

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
165,215,000	162,448,383				140,010,000	22,438,383		2,766,617

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	7	1	2	2	162,448,383	中小企業資金融資事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	融資件数	件	目標値				
				実績値	71	87	85	
		融資額	円	目標値				
				実績値	390,990,000	441,060,000	435,970,000	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	商業活性化支援事業	担　当	商工観光課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-2	商工業		
	方　針	1	商店街等への支援及び商業団体の支援・育成		
	実施計画掲載	○	商業活性化支援事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等					
目　　的	既存商店街の活性化に向けた活動の支援を行うことで、地域のにぎわいを創出する。				
対　　象	・佐原商業振興まつり実行委員会、佐原商店会連合会、小見川商店会連合会、佐原駅前商店街振興組合、小見川はんなり市実行委員会				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	イベント開催の補助。 ○佐原商業振興事業・・・佐原商業振興まつり実行委員会によるあやめフェスティバル等の実施 ○商店会連合会事業・・・佐原商店会連合会と関係団体との協賛事業の実施及び小見川商店会連合会による商工感謝祭・スタンプラリーの実施 ○にぎわい商店街振興事業・・・佐原駅前商店街振興組合による歩行者天国等のイベント ○小見川はんなり市・・・出店者による「市」の開催。 ○全国醤油サミット・・・全国の醤油産地市町村及び醤油醸造事業者が参加するサミットの開催。平成30年度は第8回目となるサミットを香取市で開催。
事業成果	・（佐原商業振興事業）地域の商業振興、水郷佐原の観光宣伝及び地域住民の連帯感の高揚が図られた ・（商店街連合会）商店会の振興に寄与できた。 ・（はんなり市）地域住民のふれあいの機会が提供されるとともに、地域の活性化が図られた。 ・（まちの賑わい）中心市街地全体が文化的、学術的な環境へと磨きをかけ、「心の観光」を地域全体で展開することに寄与した。 ・（醤油サミット）参加者の交流と香取市の特産品や醤油のPRが図られた。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
8,184,000	5,588,101				1,888,918	3,699,183		2,595,899

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	7	1	2	4	8,307,636	商業活性化支援事業	
	※決算額については、上記のうち「各種事業補助金」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	佐原駅前商店街振興組合他21商店会等合計会員数	件	目標値				
				実績値			489	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	創業支援事業	担　当	商工観光課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-2	商工業		
	方　針	1	商店街等への支援及び商業団体の支援・育成		
	実施計画掲載	○	創業支援事業	地方創生事業	○
事業期間	期間限定	（　平成28　年度　～　令和2　年度　）			
根拠法令等					
目　　的	「香取市創業支援事業計画」を策定し、新たに創業する事業者の支援を行うことで、市内の商工業の振興を図る。				
対　　象	創業支援事業計画に基づく特定創業支援事業「創業塾」を実施する連携事業者（佐原商工会議所・香取市商工会）				
実施方法	一部委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	創業支援事業計画を策定し、計画に基づき佐原商工会議所、香取市商工会と連携し、創業塾の開催を通じての創業希望者へのや創業支援窓口の開設を行っている。 ○創業塾修了者　１７人				
事業成果	創業塾を修了者は、63名。うち創業したものは、H28：4名　H29：2名　H30：5名となっている。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
1,245,000	1,233,535					1,233,535		11,465

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	7	1	2	4	8,307,636	商業活性化支援事業	
	※決算額については、上記のうち「創業支援事業補助金」分のみ抽出							

事 業 実 績

	指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績 活動実績	創業塾受講完了者	人	目標値	20	20	20	
			実績値	27	19	17	
	証明書発行	件	目標値	4	4	4	
			実績値	4	2	―	
			目標値				
			実績値				

	指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果 成果			目標値				
			実績値				
			目標値				
			実績値				
			目標値				
			実績値				

事務事業概要

事務事業名	空き店舗対策事業	担　当	商工観光課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-2	商工業		
	方　針	2	新たな創業者等への創業支援と空き店舗への出店促進、事業承継の支援		
	実施計画掲載	○	空き店舗対策事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	空き店舗対策事業補助金交付要綱				
目　　的	既存商店街の空洞化を抑制し、商業の振興を図り、活力と魅力のある商店街づくりを推進する。				
対　　象	空き店舗を利用して開業し、営業を開始した事業主				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	・空き店舗対策事業補助金（補助率1/2。改築工事の助成　上限50万円・家賃補助　上限月額5万円×12か月＝60万円）
事業成果	（直近3年間の成果）新規交付決定件数　H28　2件　H29　4件　H30　2件

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
3,300,000	1,486,000				292,000	1,194,000		1,814,000

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	7	1	2	4	8,307,636	商業活性化支援事業	
	※決算額については、上記のうち「空き店舗対策事業補助金」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	補助金交付件数	件	目標値	3	3	3	
				実績値	2	4	4	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	企業誘致事業	担　当	商工観光課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-3	企業誘致		
	方　針	1	小見川産業用地をはじめとした市有地への企業誘致		
	実施計画掲載	○	企業誘致事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度				
根拠法令等	香取市企業立地促進条例				
目　　的	企業を市内に誘致し、雇用の確保や産業の活性化等につなげる。				
対　　象	誘致企業				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源		国庫支出金		県支出金	
		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財	
事業内容	立地奨励金：対象事業者の固定資産相当額を限度として5年間交付する。 雇用促進奨励金：対象事業者の事業開始に伴い新たに１年以上引き続いて雇用した常用雇用者のうち、本市に住所を有する者（以下「交付対象者」という。）について、１人当たり15万円を乗じて得た額を交付する。ただし、交付対象者は、事業開始日から起算して３年を経過する日までに雇用された新規雇用者とし、その総数は、100人を限度とする。				
事業成果	○立地奨励金：９社　66,025,600円 ○雇用促進奨励金：6社　1,800,000円				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
79,006,477	68,384,994				2,220,860	66,164,134		10,621,483

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	7	1	4	1	68,384,994	企業誘致費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	企業誘致件数	件	目標値	1	1	1	
				実績値	1	1	3	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	観光交流センター管理運営事業	担　当	商工観光課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-4	観光		
	方　針	4	観光客の滞在時間の延長		
	実施計画掲載	○	観光施設等管理事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	佐原駅観光交流センターの設置及び管理に関する条例・施行規則				
目　　的	観光交流センターでの観光案内、名産品等の紹介、その他各種情報提供を行う。				
対　　象	観光客及び市民				
実施方法	全面委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	当施設の管理、観光案内や観光宣伝等の情報発信業務、施設内の清掃 委託先：（一社）水郷佐原観光協会 （開館状況） ・通常勤務　　１０：００～１２：００（２H） １３：００～１７：００（４H） 繁忙期夜間対応勤務（佐原の大祭夏祭り３日間及び秋祭り３日間の計６日間） １７：００～２２：００（５H） ※ＪＲ運行中は開館。カギの開錠及び施錠はＪＲ職員が対応している。 ・休館日：なし				
事業成果	【年間利用者数】 H27年度：66,624人　H28年度：60,435人　H29年度：62,938人　H30年度：62,990人				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
2,255,000	2,254,864					2,254,864		136

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	7	1	5	2	18,915,297	観光施設等管理費	
	※決算額については、上記のうち「観光交流センター観光案内業務及び清掃委託料」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	駅前案内所 市内案内	件	目標値				
				実績値	38,868	35,469	37,064	
		駅前案内所 乗り物案内	件	目標値				
				実績値	1,659	1,665	1,619	
		駅前案内所 旅館案内	件	目標値				
				実績値	31	12	12	

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	年間利用人数	人	目標値				
				実績値	66,624	60,435	62,990	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	外国人観光客誘致事業	担　当	商工観光課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-4	観光		
	方　針	2	外国人観光客誘致の推進		
	実施計画掲載	○	外国人観光客誘致事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等					
目　　的	成田空港や首都東京から近いという立地条件を活かし、市内に外国人観光客を誘客する。				
対　　象	外国人観光客				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	□ 国庫支出金	□ 県支出金	□ 市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	□ その他特財	
事業内容	・国際交流員の任用 ・日本政府観光局賛助団体負担金 ・成田空港周辺地域国際観光推進協議会負担金 ・千葉県国際観光推進協議会負担金				
事業成果	・国際交流員によるＳＮＳ（フェイスブック）での情報発信 ・タイ現地旅行博参加による海外プロモーション活動の実施（タイ） ・国内インバウンド商談会参加による海外プロモーション活動の実施（神戸） ・外国語ガイドブック等の作成と配布				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
828,695	828,695					828,695		

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	7	1	5	4	69,843,477	観光振興対策事業	
	※決算額については、上記のうち「外国人観光客誘致事業」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	プロモーション活動	回	目標値				
				実績値			2	
		SNSによる情報投稿数	件	目標値				
				実績値	-	-	87	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	観光施設外国人年間入込数（水郷佐原山車会館、佐原町並み交流館合計値）	人	目標値				
				実績値	3,752	5,641	9,194	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	観光情報発信事業			担　当	商工観光課
総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-4	観光		
	方　針	3	戦略的プロモーションの推進		
	実施計画掲載	○	観光情報発信事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市まちの賑わい創出事業補助金交付要綱				
目　的	市のイベント情報など新鮮で魅力ある情報を発信することで、香取市を訪れる動機づけや市内滞在時間の延長を図る。				
対　象	観光客及び市民				
実施方法	全面委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	・観光宣伝広告料 ・香取ファンクラブ運営（会員制：無料）による旬な観光情報の提供 ・観光宣伝業務（各種観光ＰＲ及び旅行会社、マスコミ、メディア等に訪問ＰＲ） ・市及び観光協会のホームページ等を利用して市の魅力を発信 ・ＦＣ(ﾌｨﾙﾑｺﾐｯｼｮﾝ)事業により香取市の知名度を高める。				
事業成果	【香取ファンクラブ会員数】 H26年度：　600人　H27年度：838人　H28年度：1,261人　H29年度：1,421人 H30年度：1,564名 【ＦＣ(ﾌｨﾙﾑｺﾐｯｼｮﾝ)でのロケ件数（1月～12月でカウント）】 H27年度：79件　H28年度：104件　H29年度：106件　H３０年度：107件				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
3,948,000	3,800,400					3,800,400		147,600

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	7	1	5	4	69,843,477	観光振興対策事業	
	※決算額については、上記のうち「観光情報発信事業」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	香取ファンクラブ会員	人	目標値				
				実績値	1,261	1,421	1,564	
		フィルムコミッションロケ	件	目標値				
				実績値	104	106	107	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	年間観光入込客数	千人	目標値		7,000	7,000	
				実績値	6,937	6,838	6,840	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	観光イベント支援事業	担　当	商工観光課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-4	観光		
	方　針	4	観光客の滞在時間の延長		
	実施計画掲載	○	観光振興対策事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市地域産業資源活用事業補助金交付要綱外				
目　　的	ユネスコ無形文化遺産に登録された佐原の大祭や小見川祇園祭などの祭礼行事及び桜まつりや鯉のぼりまつり、小見川花火大会などの観光イベントを支援することで、香取市への集客を図り賑わいを創出する。				
対　　象	観光客及び市民				
実施方法	その他				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	イベント情報の発信、イベント支援を行い、観光誘客活動を行う。 ・小江戸さわら会事業補助金（650,000円） 小江戸サミットを川越市で実施 ・佐原の大祭事業補助金（15,350,000円）夏祭り、秋祭り ・水郷小見川観光協会特別事業補助金（9,050,000円）桜つつじ祭り、ふな釣り大会、花火大会 ・観光船運航事業補助金（700,000円）コスモス祭り ・おかみさん会イベント補助金（600,000円） 盆フェスタ、さわら雛めぐり等 ・小見川にぎわい事業補助金（4,300,000円）小見川祇園祭、黒部川イルミネーション ・水郷佐原観光協会特別事業補助金（1,695,000円）さくら祭り、ふな釣り大会と写真コンクールの実施 ・鯉のぼりまつり実行委員会負担金（900,000円）橋ふれあい公園に鯉を掲揚、山田支所でイベント ・観光復興推進事業補助金（3,400,000円）東京ドームふるさと祭り、文化芸術祭の実施 ・まちの賑わい創出事業補助金（1,400,000円）軒先コンサート等 ・観光船運航事業補助金（700,000円）コスモス祭り
事業成果	・小見川桜つつじ祭り入込客数：125,000人 ・佐原さくら祭り入込客数：30,000人 ・鯉のぼりまつり入込客数：5,000人 ・佐原の大祭事入込客数：夏祭り368,000人　秋祭り380,000人 ・小見川祇園祭入込客数：43,000人 ・水郷小見川観光協会特別事業：入込客数　さくらつつじ祭り125,000人　花火大会150,000人

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
38,745,000	38,745,000				15,350,000	23,395,000		

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	7	1	5	4	69,843,477	観光振興対策事業	
	※決算額については、上記のうち「各種事業補助金」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	イベント補助金交付件数	件	目標値				
				実績値	11	11	11	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	年間観光入込客数	千人	目標値		7,000	7,000	
				実績値	6,937	6,838	6,840	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	水郷佐原山車会館管理運営事業	担　当	商工観光課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-4	観光		
	方　針	4	観光客の滞在時間の延長		
	実施計画掲載	○	水郷佐原山車会館運営事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	水郷佐原山車会館の設置及び管理に関する条例・施行規則				
目　　的	佐原の大祭の山車や彫り物などを展示することで、ユネスコ無形文化遺産に登録された佐原の大祭のＰＲ及び市の観光振興に寄与することを目的としている。				
対　　象	水郷佐原山車会館の来館者				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財
事業内容	運営審議会の開催、非常勤職員賃金、山車展示物の入れ替え、山車会館の施設管理全般、駐車場の整備を行った。 （開館状況） ・休館日：月曜日、１２月２９日～翌年の１月１日 ※月曜日が祝日の場合は開館。また、あやめ祭り期間中は無休で開館。 ・午前９時～午後４時３０分 ※７月の「佐原の大祭夏祭り」期間中は、午後８時３０分まで開館				
事業成果	【入館者数】 H28年：30,456人　H29年：34,553人　H30：28,481人				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
13,876,318	13,525,128				6,841,362	6,683,766		351,190

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	7	1	6	1	4,520,815	山車会館施設管理費	
	一般	7	1	6	2	9,004,313	山車会館運営事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	運営審議会の開催	回	目標値				
				実績値	1	1	1	
		年間パスポート販売数	件	目標値				
				実績値	9	11	5	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	入館者数	人	目標値				
				実績値	30,456	34,553	28,481	
		外国人入館者数	人	目標値				
				実績値	382	746	862	
		入館料	円	目標値				
				実績値	7,537,050	8,529,450	6,784,350	

事務事業概要

事務事業名	佐原町並み交流館運営事業	担　当	商工観光課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-4	観光		
	方　針	4	観光客の滞在時間の延長		
	実施計画掲載	○	佐原町並み交流館運営事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	佐原町並み交流館の設置及び管理に関する条例・施行規則				
目　　的	産業観光による賑わいの再興を図り、地域の活性化に資する。				
対　　象	佐原町並み交流館を訪れた観光客等				
実施方法	指定管理				

特定財源		国庫支出金	○	県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財

事業内容	当施設の管理、観光資源の紹介、伝統的な芸能、工芸の育成、実践の場の提供等を行った。 指定管理者：ＮＰＯ法人小野川と佐原の町並みを考える会 指定管理期間：平成30年４月１日～平成32年３月３１日 （開館状況） ・休館日：毎月第２月曜日、１月１日 ・午前１０時～午後５時（※研修室等の貸し出しは午後１０時まで）
事業成果	【入館者数】 H28：128,648人　H29：132,538人　H30：124,532人

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
18,141,000	18,078,120		153,000			17,925,120		62,880

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	7	1	7	1	18,078,120	佐原町並み交流館運営事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	レンタサイクル利用状況	件	目標値				
				実績値		148	106	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	入館者数	人	目標値				
				実績値	128,648	132,538	124,532	
		うち外国人入館者数	人	目標値				
				実績値	3,370	4,895	8,332	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	小見川ふれあいセンター管理運営事業	担　当	商工観光課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-4	観光		
	方　針	4	観光客の滞在時間の延長		
	実施計画掲載	○	小見川ふれあいセンター管理運営事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	小見川ふれあいセンターの設置及び管理に関する条例・施行規則				
目　　的	市民の福祉向上と地域間交流及び観光の振興を図る施設として活用を図る。				
対　　象	ふれあいセンター利用者				
実施方法	全面委託				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財

事業内容	ふれあいセンターの維持管理を行う。 委託先：シルバー人材センター （開館状況） ・休館日：月曜日、国民の祝日に関する法律に基づく休日の翌日、１２月２８日～翌年１月３日 ・９時～１７時
事業成果	【入館者数】 H26年度：490人　H27年度：827人　H28年度：252人　H29年度：139人　H30年度：85人

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
1,531,440	1,499,477					1,499,477		31,963

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	7	1	8	1	1,499,477	小見川ふれあいセンター費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	利用者数	人	目標値				
				実績値	252	139	85	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	水の郷さわら管理運営事業	担　当	商工観光課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-4	観光		
	方　針	4	観光客の滞在時間の延長		
	実施計画掲載	○	水の郷さわら管理運営事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	水の郷さわらの設置及び管理に関する条例				
目　的	佐原広域交流拠点施設「水の郷さわら」維持管理・運営の適正化。 施設の利用者の利便性の向上。				
対　象	PFI佐原リバー㈱				
実施方法	指定管理				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	施設の維持管理・運営に係るモニタリングを実施し事業の監督を行う。 ＰＦＩ事業者の支援を行う。 佐原広域交流拠点整備委託料：46,344,741円 佐原広域交流拠点管理運営委託料：36,131,314円 除草業務委託料：1,674,000円
事業成果	集客数

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
88,261,000	87,765,612				54,049,000	33,716,612		495,388

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	7	1	9	1	87,765,612	水の郷さわら管理運営事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	年間利用者数	人	目標値			1,150,000	
				実績値	1,178,000	1,147,000	1,178,000	
		年間売上高	千円	目標値			1,120,000	
				実績値	1,118,611	1,115,288	1,116,883	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	道路維持事業			担　当	土木課
総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-5	道路整備		
	方　針	3	道路及び道路付属施設の維持管理		
	実施計画掲載	○	道路維持事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	道路法、香取市道路占用料条例				
目　　的	香取市管理の市道び法定外公共物（道路）の適正な管理				
対　　象	道路を利用する者				
実施方法	一部委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金 ○	市 債【 □ 合併特例債 ・ ☑ その他 】	○	その他特財
事業内容	市道の巡回点検を実施し、道路の損傷等の早期発見に努めるとともに、年間を通じて道路の陥没や段差の解消、道路照明の不点灯等の修復、道路標識・視線誘導標・区画線の設置等を行っており、道路パトロール及び地区要望により、道路状況の把握に努め、一般の交通に支障があれば、地区及び市民と調整しながら道路維持管理を実施している。				
事業成果	道路維持は、緊急かつ局部的な損傷に対応するもので、道路や道路施設、道路付属物についての維持修繕を行い、道路機能を良好に保っている。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
282,217,721	275,998,102			49,600,000	32,590,328	193,807,774		6,219,619

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	8	2	2	2	275,998,102	道路維持事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	道路パトロールによる修繕（点々穴埋め等）	回	目標値				
				実績値	208	204	206	
		市民及び地区からの要望に対する検討・対応(道路新設改良、道路維持、河川維持)	件	目標値				
				実績値	約1250	約1400	約1500	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	道路修繕箇所	箇所	目標値				
				実績値	210	251	230	
		除草委託件数	件	目標値				
				実績値	40	28	26	
		道路補修工事件数	件	目標値				
				実績値	36	34	36	

事務事業概要

事務事業名	市道Ⅰ-57号線道路改良事業	担　当	土木課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-5	道路整備		
	方　針	2	幹線道路の整備		
	実施計画掲載	○	幹線道路等改良事業	地方創生事業	ー
事業期間	期間限定	（　平成18　年度　～　令和7　年度　）			
根拠法令等	道路法				
目　　的	市内各地区を結ぶ主要幹線、補助幹線市道を整備し、各地域の交流と振興及び安全性向上を図る				
対　　象	道路通行者及び近隣住民				
実施方法	一部委託				
特定財源	○ 国庫支出金		県支出金	○ 市 債【 ■ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財
事業内容	バイパス道路整備　　施工箇所：桐谷ー小川間　　延長幅員：L=2,335m、W=9.5m（2車線片側歩道）				
事業成果	山田支所、山田公民館等から市最南端の小川地区に至る幹線道路。この道路整備により、市南端から市中心部へのアクセス強化道路として、市全体の均衡ある発展と利便性の向上に寄与する。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
132,192,000	129,693,353	54,043,000		71,700,000		3,950,353		2,498,647

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	8	2	3	3	129,693,353	市道Ⅰ－５７号線道路改良事業	旧山田Ⅰ－１０号線

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
事業成果	成果	指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
		市道Ⅰ-57号線道路改良事業進捗	%	目標値				
				実績値	68.6	74.5	85.3	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	市道Ⅱ－５６号線外道路改良事業	担　当	土木課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-5	道路整備		
	方　針	2	幹線道路の整備		
	実施計画掲載	○	生活道路等改良事業	地方創生事業	ー
事業期間	期間限定	（ 平成２０　年度　～　令和12　年度 ）			
根拠法令等					
目　　的	市内各地域において重要な道路整備を行い、地域間の連結と安心して通行できる道路を整備する。				
対　　象	道路通行者及び近隣住民				
実施方法	一部委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金	○ 市 債【 ■ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財
事業内容	道路線形改良・２車線拡幅(交差点改良含む) 施工箇所：沢地先 延長幅員：L=3,040m、W=7.5m（2車線） Ⅱ-56号線は平成29年度に概ね改良が完了し、引続き、交差点改良を含む、一部、狭隘箇所（Ⅱ-53号線）の整備を行い、市全体としての均衡ある発展を図り、地域住民の利便性向上を目指す。				
事業成果	Ⅱ-56号線については、狭隘箇所及び排水不良が改善され、安心して通行できる道路となっている。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
2,160,000	2,008,800			1,900,000		108,800		151,200

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	8	2	3	6	2,008,800	Ⅱ－５６号線外道路改良事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	市道Ⅱ-56号線外道路改良事業進捗	%	目標値				
				実績値	79	98	98	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	市道Ⅰ-10号線道路改良事業	担　当	土木課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-5	道路整備		
	方　針	2	幹線道路の整備		
	実施計画掲載	○	幹線道路等改良事業	地方創生事業	ー
事業期間	期間限定	（　平成21　年度　～　令和4　年度　）			
根拠法令等	道路法等				
目　　的	市内各地区を結ぶ主要幹線、補助幹線市道を整備し、各地域の交流と振興及び安全性向上を図る				
対　　象	道路通行者及び近隣住民				
実施方法	一部委託				
特定財源	○ 国庫支出金		県支出金	○ 市 債【 ■ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財
事業内容	歩道整備・2車線拡幅、流末水路整備 施工箇所：九美上、助沢地先 道路延長幅員：L=1,650m、W=11.0m（片側歩道）　流末水路延長：L=3,000m				
事業成果	流末排水を含む道路改良工事、歩道整備を一体的に行い、地域市民の安全で安心した生活空間を確保する。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
376,765,680	277,558,246	7,179,000		256,600,000		13,779,246	27,552,069	71,655,365

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	8	2	3	7	277,558,246	市道Ⅰ－１０号線道路改良事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
事業成果	成果	指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
		市道Ⅰ-10号線事業進捗	%	目標値				
				実績値	30	25	26	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	市道Ⅰ-51号線外道路改良事業	担　当	土木課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-5	道路整備		
	方　針	2	幹線道路の整備		
	実施計画掲載	○	幹線道路等改良事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度				
根拠法令等	道路法				
目　　的	市内各地区を結ぶ主要幹線、補助幹線市道を整備し、各地域の交流と振興及び安全性向上を図る				
対　　象	道路通行者及び近隣住民				
実施方法	一部委託				
特定財源	○ 国庫支出金		県支出金	○ 市 債【 ■ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財
事業内容	歩道整備・車道拡幅　施工箇所：仁良地先　道路延長幅員：L=1,800m　W=10.0 m				
事業成果	本路線は、旭小見川線を起点とし、県道山田栗源線を結び、市の南東部を横断する横断幹線道路である。本事業区間には、観光拠点である橘ふれあい公園があり、今後歩行者を含む交通量の増加が見込まれる。市全体を横断する幹線道路を整備することで広域的なアクセス強化と観光拠点を結ぶ幹線道路として市全体の発展に寄与する。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
148,870,650	102,744,141	24,997,000		73,800,000		3,947,141	37,768,389	8,358,120

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	8	2	3	8	102,744,141	市道Ⅰ－５１号線外道路改良事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	市道Ⅰ-51号線外道路改良事業進捗	%	目標値				
				実績値	8.3	15.0	28.1	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	橋梁長寿命化事業	担　当	土木課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-5	道路整備		
	方　針	3	生活道路の利便性・安全の確保		
	実施計画掲載	○	橋梁長寿命化事業	地方創生事業	ー

事業期間	単年度	
根拠法令等	H25道路法改正・H26点検要領策定	
目　的	法令に定められている５年での点検を実施し、危険度の高い橋梁の早期補修を行い、歩行者の安全や近隣住民の橋梁に対する安全性を確立。	
対　象	道路通行者及び近隣住民	
実施方法	全面委託	
特定財源	○ 国庫支出金 ／ 県支出金 ／ ○ 市 債【 □ 合併特例債 ・ ☑ その他 】 ／ その他特財	
事業内容	平成25年度から、香取市が管理者となる412橋を５年のサイクルで点検を実施し、橋梁の延長等により各年度の点検橋梁数は異なる。橋梁点検では安全性をⅠ～Ⅳで診断され、緊急に措置を講ずべき状態となった場合は、早急の補修が必要となってしまうため、Ⅲと診断された橋梁を中心に、補修設計や積算・施工管理・補修工事を行い通行が不可能となり、道路通行者及び近隣住民らに迷惑を掛けぬよう定期的な点検を行っていく。	
事業成果	平成25年度から順次橋梁の点検を行ってきたことにより、次年度に補修設計や積算を実施し、補修の必要な橋梁の工事を概ね実施することが出来、スムーズな橋梁管理が進められている。	

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
177,942,816	147,770,096	73,321,000		49,200,000		25,249,096	14,190,400	15,982,320

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	8	2	4	1	147,770,096	橋梁長寿命化対策事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	橋梁を補修する	橋	目標値	5	5	6	
				実績値	5	5	6	
		橋梁を点検する	橋	目標値	103	100	100	
				実績値	103	100	100	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	橋梁を補修する	橋	目標値	5	5	6	
				実績値	5	5	6	
		橋梁を点検する	橋	目標値	103	100	100	
				実績値	103	100	100	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	市営駐車場管理事業	担　当	都市整備課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-2	市街地整備		
	方　針				
	実施計画掲載	○	市営駐車場管理事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	都市計画法、駐車場法、香取市駐車場の設置及び管理に関する条例				
目　　的	公共交通機関利用者の利便性及び、来街者へのサービス向上、交通機能の維持増進を図る。				
対　　象	市民・来街者　等				
実施方法	指定管理				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	公共交通機関（鉄道、高速バス）利用者の利便性及び観光等の来街者へのサービス向上、交通機能の維持管理を図るため、市営駐車場の維持管理を行う。（佐原駅北駐車場、小見川駅南定期駐車場） 佐原駅北駐車場 ・駐車可能台数　220台　料金　日額300円 小見川駅南定期駐車場 ・駐車可能台数　41台　料金　月額　市内3,000円　市外4,000円
事業成果	佐原駅北駐車場については、平成17年度から指定管理者を導入し維持管理費の削減を図っている。 ・佐原駅北駐車場指定管理者　アマノマネジメントサービス㈱（H29.7.1～R5.6.30） H29.7.1から6年間の指定管理者について公募・選定を行い、アマノマネジメントサービス㈱が指定された。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
6,298,000	6,294,774				6,294,774			3,226

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	8	4	1	3	6,294,774	市営駐車場管理委託費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	佐原駅北駐車場利用台数	台	目標値				
				実績値	67,755	69,099	71,071	
		小見川駅南定期駐車場利用台数	台	目標値				
				実績値	83	154	135	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	佐原駅北駐車場使用料収入	円	目標値				
				実績値	22,928,000	22,919,700	23,615,720	
		小見川駅南定期駐車場使用料収入	円	目標値				
				実績値	249,000	458,430	403,900	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	市営自転車駐輪場管理事業	担　当	都市整備課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-2	市街地整備		
	方　針				
	実施計画掲載	○	市営自転車駐輪場管理事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例				
目　　的	駅周辺及び道路等における自転車等の放置を防止し、交通の円滑化及び自転車利用者の利便性を増進する。				
対　　象	市民・自転車等利用者　等				
実施方法	一部委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財
事業内容	駅周辺及び道路等における自転車等の放置を防止し、交通の円滑化及び自転車利用者の利便性を増進するため、市内の自転車駐車場6か所（佐原駅2・大戸駅・香取駅・十二橋駅・小見川駅）を整備し、適切に維持管理を行う。				
事業成果	佐原駅2か所及び小見川駅の自転車駐車場については、自転車整理及び清掃業務をシルバー人材センターへ委託し実施。 放置自転車の撤去を年2回実施。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
1,552,000	1,450,611				12,876	1,437,735		101,389

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	8	4	1	4	1,450,611	市営自転車駐輪場施設管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	管理駐輪場数	箇所	目標値				
				実績値	6	6	6	
		駐車可能台数	台	目標値				
				実績値	1,593	1,432	1,432	
		放置自転車撤去台数	台	目標値				
				実績値	81	68	50	

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	放置自転車撤去	回	目標値				
				実績値	2	2	2	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	仁井宿与倉線整備事業	担　当	土木課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-5	道路整備		
	方　針	1	都市計画道路の整備		
	実施計画掲載	○	仁井宿与倉線整備事業	地方創生事業	ー
事業期間	期間限定	（　平成14　年度　～　令和4　年度　）			
根拠法令等	道路法、都市計画法等				
目　　的	佐原市街地への通過車両の分散化による交通の利便と歩行者の安全確保を図る。				
対　　象	道路通行者及び近隣住民				
実施方法	一部委託				
特定財源	○ 国庫支出金		県支出金	○ 市 債【 ■ 合併特例債 ・ ☑ その他 】	その他特財
事業内容	【第3工区】 総延長 L=968m　W=18.0m　（市が事業主体：H30年度完了） 【第4工区】 総延長 L=379m　W=16.0～18.0m　（県が事業主体：H23年度～）				
事業成果	佐原中心市街地への通過車両の分散化等により、市民生活の交通の利便性等の増進が図られる。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
391,249,464	382,563,895	181,259,000		159,300,000		42,004,895	1,760,250	6,925,319

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	8	4	2	3	382,563,895	街路整備事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	用地買収	㎡	目標値				
				実績値	218.04	107.88	110.58	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	用地取得進捗率	%	目標値				
				実績値	99	99	100	
		工事進捗率(市施工分)	%	目標値				
				実績値	76	90	100	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	公園維持管理事業	担　当	都市整備課

総合計画上の位置づけ	基本目標	2	生活・環境の向上		
	施　策	2-3	公園・緑地・水辺空間		
	方　針	1	施設の適正な維持・管理		
	実施計画掲載	○	公園維持管理事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	都市公園法、都市公園法施行令				
目　的	市民が公園等を安心して利用できるよう、安全を確保するために維持管理及び施設の整備を図る。				
対　象	公園等利用者				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財
事業内容	55箇所（51ヘクタール）の都市公園の施設及び遊具等の点検、改修、更新を行うとともに、除草、樹木の剪定、清掃等の維持管理を行う。 広場、緑地、モニュメント等の除草、樹木の剪定、清掃等の維持管理を行う。 ・市民一人当たりの公園面積　6.63平方メートル（平成30年4月1日現在） ・里親制度導入の公園施設　3箇所				
事業成果	公園等の維持管理を適正に行うことにより、市民が安心して利用できる。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
76,067,490	69,915,706				1,279,975	68,635,731		6,151,784

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	8	4	4	1	69,915,706	公園維持管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	遊具等公園施設点検	基	目標値				
				実績値	503	501	478	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	遊具等修繕・更新件数	基	目標値				
				実績値	14	8	9	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	橘ふれあい公園整備事業	担　当	都市整備課

総合計画上の位置づけ	基本目標	2	生活・環境の向上		
	施　策	2-3	公園・緑地・水辺空間		
	方　針	3	橘ふれあい公園の整備		
	実施計画掲載	○	橘ふれあい公園整備事業	地方創生事業	○

事業期間	期間限定	（　平成24　年度　～　令和9　年度　）
根拠法令等	都市公園法、都市公園法施行令	
目　　的	香取市の「自然体験エリア」の一つである「橘ふれあい公園」を、豊かな自然空間を活かし、多世代間の交流の場、市民の健康増進の場及び市外からの来訪者を誘致する場として拡張・再整備する。	
対　　象	公園利用者	
実施方法	直接実施(直営)	

特定財源	○	国庫支出金		県支出金	○	市 債【 ■ 合併特例債 ・ ☑ その他 】		その他特財

事業内容	全体計画 約10.6ヘクタール 管理事務所を兼ねた体験学習施設、パークゴルフ場（36ホール）、キャンプ場、バーベキュー広場、多目的広場、子どもの遊び場、駐車場など 平成24年度に策定した「橘ふれあい公園基本計画」、「（仮称）生きがい交流館基本計画」を一体的に進めるため、各計画を整理し、それぞれの基本方針の整合性を図りながら事業を進めている。 事業を進めるにあたっては、基本計画策定時から整備案を固める段階ごとに、市議会をはじめ、市民の皆様へ事業内容を説明し、ご意見を踏まえながら、決定した事業計画に基づき進めている。 全体事業費　約2,500百万円（測量、設計、用地取得費等込）
事業成果	整備中のため、特になし

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
927,743,390	838,658,263	228,463,000		585,000,000		25,195,263		89,085,127

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	8	4	4	3	838,658,263	橘ふれあい公園整備事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	第1工区の整備	ha	目標値	5.46	5.46	5.46	
				実績値		0.53	0.53	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	市民一人当たりの公園面積	㎡/人	目標値	6.50	6.50	6.54	
				実績値	6.36	6.54	6.63	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	街なみ環境整備事業	担　当	都市整備課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-3	町並み整備		
	方　針	4	歴史的資源を活かしたまちづくり		
	実施計画掲載	○	街並み環境整備事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市佐原歴史的景観条例				
目　　的	佐原地区歴史的町並みの景観を向上すると同時に、安全な道路環境を整備する。				
対　　象	香取市佐原重要伝統的建造物群保存地区及び景観形成地区				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	○ 国庫支出金		県支出金	○ 市 債【 ■ 合併特例債 ・ □ その他 】	○ その他特財
事業内容	公共施設、公共空間及び歴史的建造物等の修景及び整備。				
事業成果	・平成２６年度小野川左岸（市道1047号線）Ｌ＝520m電線共同溝整備完了 ・平成２９年度小野川左岸（市道1023号線）Ｌ＝72m電線共同溝及び美装化完了 ・平成３０年度小野川左岸（市道1047号線）Ｌ＝160m電線共同溝完了 ・平成３０年度上川岸小公園整備完了				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
266,501,953	230,109,808	94,711,000		98,800,000	3,502,000	33,096,808	27,916,000	8,476,145

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	8	4	5	2	230,109,808	街なみ環境整備事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	歴史的建造物の修理修景（重要伝統的建造物群保存地区、景観形成地区）	件	目標値				
				実績値	1	6	5	
		電線共同溝整備工事	件	目標値				
				実績値	2	1	1	
		道路美装化	m	目標値				
				実績値		70		

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	歴史的建造物修理・修景実施件数（対象件数　H30末：196件）	件	目標値				
				実績値	64	70	75	
		街路灯整備件数	件	目標値				
				実績値		1		
		電線共同溝整備延長	m	目標値				
				実績値	120	70	160	

事務事業概要

事務事業名	地籍調査事業	担　当	土木課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-1	土地利用		
	方　針	1	地籍調査の推進		
	実施計画掲載	○	地籍調査事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	国土調査法				
目　　的	現在登記所にある公図は明治時代の調査をもとにしているため、境界や面積等が現地と相違している。筆界を確認し、高い精度で地図を作成する地籍の明確化を行うことで、あいまいな現況に起因する土地トラブルの発生を防止し、円滑に土地資産の継承を進めていく。				
対　　象	佐原・小見川地域の土地、その所有者（市民及び市外在住者）				
実施方法	全面委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	現地で土地所有者に立会いを求め、筆界を確認する。確認は現地の既存物、所有者の証言、公図の記載内容、各種既存資料等を総合的に判断して行い、筆界表示杭を設置する。 表示杭を測量し各土地の面積を求め、地籍図と地籍簿を成果として作成する。成果は所有者の閲覧、県の認証承認を経た後に登記所に送付し、新しい地図として備え付けられる。				
事業成果	登記所の地図が隣接所有者に確認された筆界により高い測量精度で作成されたものとなる。自己の土地の登記情報が実地と合っているのか、隣地との境界があいまい等先送りしている問題を公的な事業により解決し、土地資産の不安要素を後代に残すことがなくなる。 また、筆界が現地復元可能なため、公共事業、災害復旧、民間開発を迅速に進めることができる。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
10,315,000	10,085,967					10,085,967		229,033

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	8	4	6	1	10,085,967	地籍調査事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	市営住宅維持管理事業	担　当	都市整備課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-4	住宅環境		
	方　針	3	市営住宅の適正な配置及び管理		
	実施計画掲載	○	市営住宅維持管理事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	公営住宅法、香取市市営住宅条例				
目　　的	市営住宅の維持管理を行う。				
対　　象	市営住宅（８団地65棟310戸）				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	・給水、排水等の水回りの修繕 ・その他修繕 ・点検・検査 ・除草
事業成果	市営住宅の機能の維持

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
9,079,000	8,470,971				8,470,971			608,029

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	8	5	1	2	8,470,971	市営住宅維持管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	修繕費	千円	目標値				
				実績値	4,560	8,283	5,072	
		委託料	千円	目標値				
				実績値	2,770	2,522	2,500	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	入居率	%	目標値				
				実績値	78.70	76.80	74.52	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	市営住宅施設整備事業	担　当	都市整備課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-4	住宅環境		
	方　針	3	市営住宅の適正な配置及び管理		
	実施計画掲載	○	市営住宅施設整備事業	地方創生事業	ー
事業期間	期間限定	（　平成29　年度　～　令和5　年度　）			
根拠法令等	公営住宅法、香取市市営住宅条例				
目　　的	老朽化した市営住宅を大規模改修し、入居者の生活環境の向上を図る。				
対　　象	粉名口団地1・2・3号棟（80戸）				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	○ 国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財
事業内容	市営住宅の大規模改修工事				
事業成果	平成22年度から26年度にかけ実施した大戸団地大規模改修を実施し、入居者の生活環境の向上が図られた。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
29,983,680	18,740,070	7,496,000				11,244,070	10,460,000	783,610

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	8	5	1	4	18,740,070	市営住宅施設整備事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	空き家対策事業	担　当	都市整備課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-4	住宅環境		
	方　針	1	空き家対策の推進		
	実施計画掲載	○	空き家対策事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市空家等の適正管理に関する条例				
目　　的	空き家等の対策を進めることで、市民の安全と良好な生活環境を保全する。				
対　　象	空き家等の所有者及び、その周辺住民				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	空家等対策の推進に関する特別措置法及び、香取市空家等の適正管理に関する条例に基づき、市民の安全と良好な生活環境の保全のため、所有者等に対し指導や代執行など空家対策を進める。
事業成果	特定空家等が91件解除された。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
27,455,320	17,284,362				3,801,282	13,483,080	9,112,000	1,058,958

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	8	5	1	6	17,284,362	空き家対策事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	特定空家に対する指導等の措置件数	件	目標値				
				実績値	108	107	98	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	特定空家の解除件数（対象件数H30末：80件）	件	目標値				
				実績値	8	40	43	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	地域防災対策事業	担　当	総務課

総合計画上の位置づけ	基本目標	2	生活・環境の向上		
	施　策	2-5	消防・救急、防災体制		
	方　針	1	地域防災力の向上		
	実施計画掲載	○	地域防災対策事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	地域防災計画				
目　　的	地域防災力の向上、大規模災害に関する減災対策				
対　　象	全市民				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金	○	県支出金	○	市 債【 □ 合併特例債 ・ ☑ その他 】	○	その他特財

事業内容	・災害時の飲料水や食料などの備蓄品の購入事業。 ・防災意識の向上を図るため、地域における浸水箇所や土砂災害発生危険箇所などを示した「総合防災マップ」作成事業。 ・香取市内の公共施設（避難所含む）へのAED設置及び機器の更新事業。 ・自主防災組織の活性化を図るための、防災資機材の配付事業。 ・防災物資を保管することを目的とした、避難所への防災倉庫の設置事業。 ・その他、地域における避難訓練への参加や出前講座による防災講話による防災活動支援。
事業成果	・県から大規模災害想定避難者数が示され、これを基にした備蓄計画を作成して、必要量の見える化を図った。 ・「総合防災マップ」は今年度に作成し、来年度に各戸配付する予定であるため成果は出ていないが、今後、地域での防災訓練や家庭での防災対策などに活用されるための啓発活動を実施する。（県の補助金活用） ・市内の公共施設に設置しているAEDの維持管理を行い、地域での救命措置活動の迅速化が図れる。H30年度、救命措置実施１件。 ・現在、自主防災組織115組織（H30.3月現在113組織）が設立されている。アンケートにより、希望調査を実施し、防災資機材を支給（H27年度から県の補助事業を活用）。H30年度16組織に支給した。 ・今年度、防災倉庫を５箇所、避難所へ設置。 ・大学生対象の防災講座、小学生を対象とした防災講座、社会福祉関係者への防災講座、地域防災訓練への参加及び資材提供

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
20,578,138	19,189,669		4,992,000	3,500,000	540,500	10,157,169		1,388,469

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	9	1	5	2	19,189,669	地域防災対策事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	総合防災マップを作成し、防災意識を向上させる。	部	目標値			30,000	
				実績値			30,000	
		自主防災組織の活動支援として防災資機材の支給をする。	団体	目標値	22	22	31	
				実績値	15	18	16	
		災害に備え防災訓練を実施する。	回	目標値	1	1	1	
				実績値	2	1	2	

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	自主防災組織の組織（カバー）率を向上させる。	%	目標値	38	39	44	
				実績値	38	39	41	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	旧学校施設維持管理事業	担　当	教育総務課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-1	教育施設・環境の整備		
	方　針				
	実施計画掲載	○	旧学校施設維持管理事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等					
目　　的	閉校となった学校施設の適切な維持管理を行う。				
対　　象	旧学校施設				
実施方法	一部委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財	
事業内容	学校統合等の理由により閉校・閉園となった学校施設の適切な維持管理業務を実施する。施設の一般開放や再活用に耐えうるよう給排水設備やガラス等の小破修繕、敷地内の樹木の伐採や除草作業のほか、機械警備業務、受水槽清掃、浄化槽維持管理等の業務委託を実施する。				
事業成果	旧佐原第二中学校（平成16年4月閉校）、沢小学校（平成21年3月閉校）、旧佐原学校給食センター(平成25年3月廃止)、旧伊地山幼稚園（平成26年3月閉園）、旧湖東小学校（平成27年3月閉校）、旧佐原第三中学校（平成28年3月閉校）、旧小見川南小学校 （平成30年3月閉校）の適切な維持管理の実施				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
7,484,000	6,430,956					6,430,956		1,053,044

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	1	1	2	6,430,956	旧学校施設等管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	ふれあいステーション運営事業	担　当	学校教育課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-2	学校教育		
	方　針	4	生徒指導・相談体制の充実		
	実施計画掲載	○	ふれあいステーション運営事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等					

目　　的	不登校の児童生徒に対し集団生活への適応力の向上を図り、在籍校へ自信をもって復帰できるよう相談及び指導を行うため。
対　　象	不登校の児童生徒
実施方法	直接実施(直営)
特定財源	国庫支出金　県支出金　市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】　その他特財
事業内容	不登校の児童及び生徒に対し、集団生活への適応力の向上を図り、在籍する学校へ復帰できるように相談及び指導を行うため、香取市教育支援センター（名称：ふれあいステーション）を佐原と小見川に設置し、学校教育相談員を配置している。
事業成果	ふれあいステーションに通うことで、少しでも学校に通うことができたり、学習活動や教育相談の実施により希望を持ち高校進学を果たしたりしている生徒がおり、なくてはならない機関となっている。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
2,246,000	2,241,280					2,241,280		4,720

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	1	2	5	2,241,280	教育支援センター運営費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	入室人数	人	目標値	5	5	5	
				実績値	7	7	10	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	教育コンピュータ利用環境整備事業	担　当	学校教育課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-2	学校教育		
	方　針	1	学習環境の整備		
	実施計画掲載	○	教育コンピュータ利用環境整備事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等					
目　　的	情報活用能力の向上と情報教育の推進を図る。				
対　　象	小・中学校児童生徒				
実施方法	一部委託				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財

事業内容	児童生徒が学習で活用できる教育用コンピュータを市内小中学校に配備し、併せてインターネット環境を整備する。
事業成果	タブレット型パソコンの導入、校内無線LANの整備を進めており、教育現場で有効的に活用されている。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
120,570,170	117,800,334					117,800,334		2,769,836

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	1	2	9	20,214,576	学校教育情報ﾈｯﾄﾜｰｸ整備事業	
	一般	10	2	2	2	80,059,810	小学校コンピュータ利用教育費	
	一般	10	3	2	2	17,525,948	中学校コンピュータ利用教育費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	小学校保有台数（リース）※教育用パソコン	台	目標値	ー	ー	ー	
				実績値	559	618	693	
		中学校保有台数（リース）※教育用パソコン	台	目標値	ー	ー	ー	
				実績値	287	287	287	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	教育用コンピュータ1台あたりの児童生徒数	人/台	目標値	3	3	3	
				実績値	6.2	5.7	5.0	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	学校等適正配置計画の策定・推進	担　当	教育総務課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-1	教育施設・環境の整備		
	方　針	1	学校等適正配置		
	実施計画掲載	○	学校等適正配置計画の策定・推進	地方創生事業	○
事業期間	期間限定	（　平成22　年度　～　令和7　年度　）			
根拠法令等	香取市学校等適正配置計画実施プラン第１次改定版				
目　　的	児童生徒数の減少による教育環境の不均衡の是正及び維持・向上を図る。				
対　　象	小規模化した小学校及び中学校の保護者と地域住民				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	○ 国庫支出金		県支出金	○ 市 債【 ■ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財
事業内容	・香取市学校等適正配置計画実施プランに基づき、小規模化する小学校・中学校について、市民協働により学校の再編を推進し、市全域での教育環境の不均衡を是正するとともに、教育環境の維持、向上を図る。 ・保護者アンケート、地域検討会、代表者会議、統合準備委員会を通して、地域住民の理解と協力を得ながら推進する。また、必要に応じて香取市学校等適正配置計画実施プランの見直しを行う。 ・統合に伴う学校施設の改修・整備を行うとともに、遠距離通学となる生徒に対してはスクールバスを運行する。				
事業成果	・平成28年度　小見川南小、福田小、神南小地域検討会議、山田小学校統合準備会議 ・平成29年度　小見川南小学校統合準備委員会での検討を経て小見川中央小学校と統合し閉校 福田小・神南小統合代表者会議、山田小統合準備通学部会・教育関係に関する部会の設置 ・平成30年度　山田地区小学校5校が統合し閉校。福田小・神南小学校統合準備委員会の設置，　香取小、津宮小、大倉小学校再編に係る保護者アンケートの実施				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
111,875,000	106,607,295	34,970,000		41,000,000		30,637,295	3,500,000	1,767,705

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	1	2	11	106,607,295	学校統合整備事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	地域検討会議等開催数	回	目標値				
				実績値	13	4		
		説明会等開催数	回	目標値				
				実績値	11	7	2	
		統合準備委員会開催数	回	目標値				
				実績値	6	8	27	

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	児童数120人未満の小学校数	校	目標値				
				実績値	14	14	14	
		単学級化している中学校数	校	目標値				
				実績値	3	3	3	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	オリンピック・パラリンピック活用教育推進事業	担　当	学校教育課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-5	生涯スポーツ		
	方　針	3	競技スポーツの推進		
	実施計画掲載	○	オリンピック・パラリンピック活用教育推進事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等					

目　　的	国において2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機として、児童生徒に国際感覚やスポーツの楽しさ、ボランティア精神、障がい者への理解等を身につけることを目的とした教育の推進をH29年度から行っている。
対　　象	香取市立新島小学校、小見川北小学校、佐原第五中学校
実施方法	直接実施(直営)
特定財源	国庫支出金 ○ 県支出金 市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】 その他特財
事業内容	講師を招いてボランティア精神と温かいおもてなしの気持ちを育てるための講演会の開催や、オリパラ推進教育の目的に関する学習を行っている。この事業は県がスポーツ庁から委託され、県は事業の推進校を指定し、推進校を所管する各市町村は県の委託により各小中学校で実施する。
事業成果	事業の実施によりボランティア精神と温かいおもてなしの気持ちが育まれる。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
400,000	290,044		290,044					109,956

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	1	2	14	290,044	オリンピック・パラリンピック活用教育推進事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	山田地区統合小学校整備事業	担　当	教育総務課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-1	教育施設・環境の整備		
	方　針	1	学校等適正配置		
	実施計画掲載	○	山田地区統合小学校整備事業	地方創生事業	○
事業期間	期間限定	（　平成26　年度　～　平成30　年度　）			
根拠法令等	義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律				
目　　的	山田中学校敷地内に統合小学校を建設し、教育環境及び通学手段の充実を図る。				
対　　象	山田中学校、山田小学校校舎 山田地区小学校児童及び教職員				
実施方法	一部委託				
特定財源	○ 国庫支出金		県支出金	○ 市 債【 ■ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財
事業内容	学校等適正化配置計画実施プランに基づき、山田中学校の敷地を分割して、山田地区の小学校５校を統合する統合小学校を建設し、併せてスクールバス乗降場、グラウンド、外構、遊具等を整備する。 施設名称：香取市立山田小学校（平成31年4月開校）				
事業成果	・平成29・30年度実績（本工事に着手） 香取市立山田小学校建設工事（建築工事）H29. 9.21契約　1,462,320,000円（H29.9.20～H31.2.28） 香取市立山田小学校建設工事（電気設備工事）H29. 9.21契約　308,080,800円（H29.9.20～H31.2.28） 香取市立山田小学校建設工事（機械設備工事）H29. 9.21契約　162,421,200円（H29.9.20～H31.2.28） ・平成26～28年度実績 山田中学校プール解体工事設計業務委託　2,430,000円（H27.2.20～H27.4.30）債務負担 山田中学校敷地平面測量業務委託　1,684,800円（H27.2.20～H27.5.30）債務負担 山田中学校プール解体工事　22,356,000円（H27.8.7～H27.11.4） 山田中学校プール解体工事監理業務委託 864,000円（H27.8.7～H27.11.18） 山田中学校敷地縦断測量業務委託　1,404,000円（H28.1.14～H28.3.15） （仮称）山田小学校建設工事に係る地質調査業務委託　5,456,160円（H28.2.24～H28.3.25） （仮称）山田小学校建設工事設計業務委託　6,210,000円（H27.7.23～H29.2.28）				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
1,832,940,000	1,793,622,729	656,241,000		1,100,300,000		37,081,729		39,317,271

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	2	3	8	1,793,622,729	山田地区統合小学校整備事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	福田・神南統合小学校整備事業	担　当	教育総務課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-1	教育施設・環境の整備		
	方　針	1	学校等適正配置		
	実施計画掲載	○	福田・神南統合小学校整備事業	地方創生事業	○
事業期間	期間限定	（　平成30　年度　～　令和元　年度　）			
根拠法令等	学校施設環境改善交付金交付要綱				
目　　的	校舎・屋内運動場・グラウンド・外構等の施設について、中学校機能から小学校機能への転換整備を図る。				
対　　象	旧佐原第三中学校校舎 福田小学校及び神南小学校児童及び教職員				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	○	市 債【 ■ 合併特例債 ・ □ その他 】	その他特財
事業内容	築40年以上が経過し、老朽化の著しい屋内運動場の大規模改修や校舎の必要な機能改善（階段手すり設置、黒板や水飲場の高さ調整、空調設備整備、トイレ洋式化等）、グラウンド整備（整地、遊具設置）、外構整備（不用建物撤去、バス駐車場整備等）などを実施する。				
事業成果	旧佐原第三中学校を統合校として改修・整備することで、廃校となった学校施設の有効活用が図られる。 老朽化した福田小学校及び神南小学校の大規模改修に係る経費を抑制できる。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
28,224,000	4,644,000			4,400,000		244,000	23,535,760	44,240

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	2	3	10	4,644,000	福田・神南統合小学校整備事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	スクールバス運行事業	担　当	学校教育課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-1	教育施設・環境の整備		
	方　針	2	スクールバスの適正な運行管理		
	実施計画掲載	○	スクールバス運行事業	地方創生事業	○

事業期間	単年度繰返し
根拠法令等	香取市スクールバス運行管理規程
目　　的	小中学校の統合再編に伴い生じる児童生徒の通学手段の確保
対　　象	学校統合再編により、廃止となった学校の通学区域に居住する児童・生徒（通学距離が小学校は概ね2km,中学校は概ね6kmを超える遠距離通学者）
実施方法	一部委託
特定財源	国庫支出金　県支出金　市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】　その他特財
事業内容	スクールバス運行業務及び車両の維持管理
事業成果	対象となる児童生徒で希望する者は全て乗車可能となっている

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
51,502,816	51,367,420					51,367,420		135,396

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	2	1	5	37,849,750	庁用車管理費（小学校総務管理費）	
	一般	10	3	1	4	13,517,670	庁用車管理費（中学校総務管理費）	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	車両台数	台	目標値	9	9	12	
				実績値	9	9	12	
		スクールバス導入校数	校	目標値	4	4	5	
				実績値	4	4	5	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	スクールバス利用者	人	目標値	254	245	291	
				実績値	254	245	291	
		利用者のうち遠距離通学者	人	目標値	182	160	213	
				実績値	182	160	213	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	小見川中学校校舎大規模改修事業	担　当	教育総務課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-1	教育施設・環境の整備		
	方　針	3	学校施設の長寿命化		
	実施計画掲載	○	学校施設大規模改修事業	地方創生事業	○
事業期間	期間限定	（　平成26　年度　～　平成30　年度　）			
根拠法令等	学校施設環境改善交付金交付要綱				
目　　的	老朽化が顕著な校舎の大規模改修工事を実施し、学習環境として相応しい施設整備を図る。				
対　　象	小見川中学校校舎 小見川中学校生徒及び教職員				
実施方法	一部委託				

特定財源	○	国庫支出金		県支出金	○	市 債【 ■ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	小見川中学校校舎は、平成19年度の耐震補強（技術棟を除く）により、耐震性能を有してはいるが、建物外壁や給排水設備の老朽化が著しく、学校運営に支障をきたしているため、設備（電気・機械）を含めた大規模改修を平成２８年度から３ヶ年の計画で実施。Ⅰ期工事は、技術棟の解体とプレハブ仮設校舎の建設、Ⅱ期工事は、管理・普通教室棟の改修、Ⅲ期工事は、特別教室棟の改修、Ⅳ期工事は、プレハブ仮設校舎の撤去と外構工事を行った。
事業成果	管理・普通教室棟（鉄筋コンクリート造4階建：4,334㎡）及び特別教室棟（鉄筋コンクリート造3階建：3,752㎡）の内外装のリニューアルが完了。内装の木質化、普通教室や管理諸室への空調導入、エレベータ設置等を行った他、解体した技術棟に代わり、技術室を特別教室棟内に移転した。 大規模改修工期：平成28年３月17日～平成３０年１０月28日 ・大規模改修工事に支障となる老朽化し撤去した部室棟に、従前規模に加え不足していた倉庫を加えた部室棟新築工事を実施した。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
1,266,267,302	812,319,277	137,794,000		613,000,000	50,000	61,475,277		453,948,025

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	3	3	1	812,319,277	小見川中学校校舎大規模改修事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	山田中学校校舎大規模改修事業	担　当	教育総務課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-1	教育施設・環境の整備		
	方　針	3	学校施設の長寿命化		
	実施計画掲載	○	学校施設大規模改修事業	地方創生事業	○
事業期間	期間限定	（　平成27　年度　～　平成30　年度　）			
根拠法令等	学校施設環境改善交付金交付要綱				
目　　的	老朽化が顕著な校舎の大規模改修工事を実施し、学習環境として相応しい施設整備を図る。				
対　　象	山田中学校校舎 山田中学校生徒及び教職員				
実施方法	一部委託				
特定財源	○ 国庫支出金		県支出金	○ 市 債【 ■ 合併特例債 ・ ☑ その他 】	その他特財
事業内容	山田中学校校舎は、平成15年度の耐震診断、それに基づく平成18年度の管理棟耐震補強により、耐震性能を有してはいるが、屋根防水、内装、外壁などの老朽化が著しく、学校運営に支障をきたしているため、設備（電気・機械）を含めた大規模改修を実施する。 平成28年11月に国庫補助の内示を得たことから、平成27年度に完了した設計業務の再積算業務に着手し、平成29年3月に完了した。(決定通知は平成29年1月)				
事業成果	平成29年度はⅠ期工事として主に特別校舎棟の改修を実施。 山田中学校普通教室棟（鉄筋コンクリート造3階建：2,161㎡　S54.3竣工） 山田中学校管理棟（鉄筋コンクリート造3階建：1,692㎡　S54.3竣工） 山田中学校特別教室棟（鉄筋コンクリート造3階建：1,642㎡　S55.3竣工） 山田中学校技術棟（鉄骨造1階建：461㎡　S55.3竣工） 平成29年5月19日　開札（総合評価方式事後評価一般競争入札） 平成29年5月24日　技術審査会にて石井工業（株）を落札者と決定 29日同社と仮契約締結 平成29年6月23日　6月定例会にて可決（石井工業と工事請負契約を締結） 平成31年2月28日　工事完成				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
1,203,647,407	1,004,387,707	75,693,000		904,900,000		23,794,707		199,259,700

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	１０	３	３	３	1,004,387,707	山田中学校校舎大規模改修事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	幼稚園維持管理事業	担　当	学校教育課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-2	学校教育		
	方　針	2	確かな学力の育成・特色ある学校教育の推進		
	実施計画掲載	○	幼稚園維持管理事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市立幼稚園設置条例				
目　　的	園児の安全を確保し、良好な教育環境を維持する				
対　　象	市立幼稚園施設				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	□ 国庫支出金	□ 県支出金	□ 市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	□ その他特財	
事業内容	幼稚園施設の維持管理及び施設整備（修繕等）				
事業成果	園児の安全を確保し、良好な教育環境を提供している。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
3,947,000	2,895,251					2,895,251		1,051,749

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	4	1	2	30,270,227	幼稚園総務管理費	
	一般	10	4	1	3	817,349	幼稚園運営費	
	※決算額については、上記のうち「幼稚園施設維持管理費」のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	整備件数（修繕・工事）	件	目標値	-	-	-	
				実績値	12	12	12	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	施設不備に起因した事故件数	件	目標値	0	0	0	
				実績値	0	0	0	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	香取市歴史的風致維持向上計画策定事業	担　当	生涯学習課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-6	歴史・文化		
	方　針	2	指定文化遺産・指定文化財等の利活用の推進		
	実施計画掲載	○	香取市歴史的風致維持向上計画策定事業	地方創生事業	ー
事業期間	期間限定	（　平成30　年度　～　令和10　年度　）			
根拠法令等	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律				
目　　的	香取市歴史的風致維持向上計画を策定し、認定を受けることで、市が行う各種の歴史まちづくり事業に活用する。				
対　　象	三菱銀行佐原支店旧本館保存修理事業、香取市佐原伝統的建造物群保存地区保存整備事業、山車保存整備事業、電線地中化事業、複合公共施設整備事業等				
実施方法	一部委託				
特定財源	□ 国庫支出金	□ 県支出金	□ 市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	□ その他特財	
事業内容	平成20年に施行された「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」(略称･歴まち法)に基づき、良好な市街地の環境(歴史的風致)を維持･向上させ、後世に継承するために、香取市歴史的風致維持向上計画を策定する。				
事業成果	1．香取市歴史的風致維持向上計画策定検討委員会　2回 2．歴史的風致維持向上計画協議会　3回 3．三省庁協議（国交省･農水省･文化庁･香取市）　4回 4．香取市歴史的風致維持向上計画策定業務委託　1件 5．H31年2月20日付けで認定申請、3月26日に国交省にて認定式				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
5,637,982	4,279,200					4,279,200		1,358,782

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	5	2	2	5,146,392	文化財保護一般事務費	
	※決算額については、上記のうち「香取市歴史的風致維持向上計画策定事業」分のみ抽出							

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	香取市歴史的風致維持向上計画策定検討委員会	回	目標値				
				実績値			2	
		歴史的風致維持向上計画協議会	回	目標値				
				実績値			3	
		三省庁協議	回	目標値				
				実績値			4	

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	香取市歴史的風致維持向上計画策定	件	目標値			1	
				実績値			1	
		歴史的風致維持向上計画認定	回	目標値			1	
				実績値			1	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	三菱銀行佐原支店旧本館保存修理事業	担　当	生涯学習課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-6	歴史・文化		
	方　針	2	指定文化遺産・指定文化財等の利活用の推進		
	実施計画掲載	○	三菱銀行佐原支店旧本館保存修理事業	地方創生事業	ー
事業期間	期間限定	（　平成29　年度　～　令和4　年度　）			
根拠法令等	県文化財保護条例				
目　　的	三菱銀行佐原支店旧本館の耐震補強を実施し、建物の安全性を確保したうえで、文化財建造物として公開し、町並みの拠点施設として活用を図る。				
対　　象	三菱銀行佐原支店旧本館（県指定文化財）				
実施方法	一部委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金	○ 市 債【 ■ 合併特例債 ・ □ その他 】		その他特財
事業内容	三菱銀行佐原支店旧本館の保存修理工事を実施する。 H29･30年度：実施設計 R1～3年度：保存修理工事 R4年度：保存修理工事報告書作成				
事業成果	三菱銀行佐原支店旧本館保存修理に係る実施設計業務が完了。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
39,552,000	39,348,000			37,200,000		2,148,000		204,000

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	5	2	9	39,348,000	三菱銀行佐原支店旧本館保存修理事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	文化財建造物としての専門調査	回	目標値				
				実績値		3	4	
		補存修理検討委員会･三者協議会の開催	回	目標値				
				実績値		11	12	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	公民館管理運営事業	担　当	生涯学習課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-4	生涯学習		
	方　針	1	生涯学習内容の充実		
	実施計画掲載	○	公民館管理運営事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	社会教育法、香取市公民館の設置及び管理に関する条例・公民館管理運営規則				
目　　的	社会に即する教育・文化事業を供し生活文化の振興を図る。				
対　　象	公民館を利用し、諸活動をおこなう市民				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財
事業内容	主催教室、講座・公民館祭り・公民館施設の維持管理経費（佐原中央公民館・山田公民館）				
事業成果	社会教育法及び公民館の整備・運営の在り方について（公民館運営審議会）等に基づき、社会教育施設として事業を行い、広く市民に学習の機会・情報・場を提供、施設の適正な維持管理に努めることができた。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
32,782,568	30,834,138				3,763,539	27,070,599		1,948,430

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	5	3	1	25,009,131	公民館施設管理費	
	一般	10	5	3	2	239,298	庁用車管理費（公民館費）	
	一般	10	5	3	3	5,585,709	公民館運営費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	主催講座・教室数	教室	目標値				
				実績値	20	20	21	
		主催講座・教室の受講者	人	目標値				
				実績値	428	406	477	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	公民館祭りの参加団体数	団体	目標値				
				実績値	48	46	45	
		公民館祭り来場者数計	人	目標値				
				実績値	2,148	1,830	1,965	
		公民館登録サークル数	サークル	目標値				
				実績値	116	119	115	

事務事業概要

事務事業名	伊能忠敬記念館管理運営事業	担　当	生涯学習課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-6	歴史・文化		
	方　針	3	伊能忠敬記念館の機能拡充		
	実施計画掲載	○	伊能忠敬記念館運営事業	地方創生事業	ー

事業期間	単年度繰返し
根拠法令等	文化財保護法　博物館法　伊能忠敬記念館の設置及び管理に関する条例
目　　的	国宝「伊能忠敬関係資料」の収蔵・展示施設として、館の適切な管理運営を行うとともに、年間約８万人の来館者への対応を行う。
対　　象	施設、市外来館者、市内小中学生
実施方法	直接実施(直営)

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	施設管理及び来館者への対応　（開館状況）毎週月曜日休館（祝日は除く）、１２月２９日～1月１日休館　開館時間９時～１６時３０分 受付・展示解説監視員の雇用 施設管理　清掃、空調設備保守点検、消防用設備保守点検、電話設備保守点検、冷水器保守点検、電動リフト保守点検、警備、自家用電気工作物保安業務
事業成果	伊能忠敬記念館を国宝収蔵展示する施設として適正な管理運営を実施。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
16,952,729	15,994,747				15,994,747			957,982

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	5	6	1	15,994,747	伊能忠敬記念館運営事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	入館者数	千人	目標値				
				実績値	83	87	89	
		入館料	千円	目標値				
				実績値	32,292	33,141	33,652	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	伊能忠敬旧宅管理事業	担　当	生涯学習課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-6	歴史・文化		
	方　針	3	伊能忠敬記念館の機能拡充		
	実施計画掲載	○	伊能忠敬旧宅管理事業	地方創生事業	ー

事業期間	単年度繰返し
根拠法令等	文化財保護法　博物館法　伊能忠敬記念館の設置及び管理に関する条例
目　　的	国指定史跡の日常管理と公開を行う。
対　　象	施設、市内外来館者、市内小中学生
実施方法	直接実施(直営)

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	伊能忠敬住居及び店舗の建物管理清掃と敷地監理清掃と無料公開 (開館状況）休館日は１２月２９日～１月１日　開館時間９時～１６時３０分（前後に清掃あり） 管理人雇用配置 夜間警備・設備保守委託
事業成果	史跡伊能忠敬旧宅の維持管理を適正に実施。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
4,175,400	3,836,034				3,836,034			339,366

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	5	6	2	3,836,034	伊能忠敬旧宅管理事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	入館者数	千人	目標値				
				実績値	165	166	171	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	伊能忠敬記念館展示・教育普及事業	担　当	生涯学習課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-6	歴史・文化		
	方　針	3	伊能忠敬記念館の機能拡充		
	実施計画掲載	○	伊能忠敬記念館展示・教育普及事業	地方創生事業	○

事業期間	単年度繰返し
根拠法令等	文化財保護法　博物館法　伊能忠敬記念館の設置及び管理に関する条例
目　　的	伊能忠敬の業績の普及
対　　象	来館者・市内小中学生
実施方法	直接実施(直営)
特定財源	国庫支出金　県支出金　市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】○ その他特財
事業内容	企画展・収蔵品展の開催と広報及び教育普及事業の開催 伊能忠敬翁没後200年記念事業の開催（特別展・シンポジウム・伊能大図全国派遣事業等）
事業成果	伊能忠敬翁没後200年記念事業等の開催により、広く忠敬の業績普及を推進。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
8,980,839	6,890,753				6,890,753			2,090,086

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	5	6	4	6,890,753	展示・教育普及事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	展覧会を開催する	回	目標値	7	7	7	
				実績値	7	7	7	
		教育普及事業を開催する	日	目標値	4	4	9	
				実績値	4	4	9	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	コミュニティセンター管理事務	担　当	生涯学習課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-4	生涯学習		
	方　針	4	活動拠点の整備		
	実施計画掲載	○	コミュニティセンター管理事務	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				

根拠法令等	香取市佐原文化会館の設置及び管理に関する条例　香取市図書館の設置及び管理に関する条例　香取市公民館の設置及び管理に関する条例　香取市民体育館の設置及び管理に関する条例
目　　的	コミュニティセンターの適正な維持管理
対　　象	コミュニティセンターを利用する市民
実施方法	直接実施(直営)

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	コミュニティセンター４館（佐原中央公民館・佐原文化会館・佐原中央図書館・市民体育館）の適正な維持管理
事業成果	コミュニティセンター４館の維持管理を適正に実施。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
46,469,500	44,289,415				3,047,066	41,242,349		2,180,085

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	5	7	1	10,008,248	文化会館施設管理運営費	
	一般	10	5	8	1	34,281,167	コミュニティセンター管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	体育施設管理運営事業	担　当	生涯学習課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-5	生涯スポーツ		
	方　針	2	スポーツ活動の環境整備		
	実施計画掲載	○	体育施設管理運営事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				

根拠法令等	香取市佐原野球場の設置及び管理に関する条例　香取市佐原庭球場の設置及び管理に関する条例　香取市民運動広場の設置及び管理に関する条例　香取市くろべ運動公園内運動施設の管理に関する条例　香取市栗源多目的芝生広場の設置及び管理に関する条例
目　　的	市民の健全な心身の発達とスポーツの振興に資するため
対　　象	一般市民（市外在住者含む）
実施方法	一部委託

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	各種スポーツ施設の維持管理に努め、利用者の促進を図る。また、生涯学習・スポーツ活動をとおしてコミュニティー形成のための施設及び用具等の提供を行う。
事業成果	市民に身近かなスポーツ施設として利用されている。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
23,376,400	21,165,067				3,429,200	17,735,867		2,211,333

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	6	2	1	21,165,067	体育施設管理運営費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	市内スポーツ施設利用者数	人	目標値	290,000	290,000	290,000	
				実績値	279,984	270,384	267,905	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	市民体育館管理運営事業	担　当	生涯学習課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-5	生涯スポーツ		
	方　針	2	スポーツ活動の環境整備		
	実施計画掲載	○	市民体育館管理運営事業	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市民体育館の設置及び管理に関する条例				
目　　的	市民の健全な心身の発達とスポーツの振興に資するため				
対　　象	一般市民（市外在住者含む）				
実施方法	一部委託				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財
事業内容	維持管理業務（直営） 施設の維持管理 貸館業務 日中　8：30～17：15（委託先：香取市体育協会） 受付業務と料金徴収（佐原地域内の7施設）・施設や備品の貸出・使用状況の集計処理 夜間　17：00～21：30（委託先：香取市シルバー人材センター） 窓口業務 受付業務・小規模な修繕と清掃				
事業成果	年々利用者の増加が見られる。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
9,418,600	9,014,476				8,775,390	239,086		404,124

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	6	2	2	9,014,476	体育館管理運営費	

事 業 実 績

事業実績 活動実績	指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
	体育館利用者数	人	目標値				
			実績値	48,338	52,368	54,528	
			目標値				
			実績値				
			目標値				
			実績値				

事業成果 成果	指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
			目標値				
			実績値				
			目標値				
			実績値				
			目標値				
			実績値				

事務事業概要

事務事業名	海洋センター運営事業	担　当	生涯学習課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-5	生涯スポーツ		
	方　針	2	スポーツ活動の環境整備		
	実施計画掲載	○	海洋センター運営費	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	香取市Ｂ＆Ｇ海洋センターの設置及び管理に関する条例				
目　　的	市民の健康増進及び海洋性スポーツ・レクリエーションの振興に資するため。				
対　　象	一般市民（市外在住者含む）				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	・施設（体育館、武道場、プール及び艇庫）の管理運営。 （プール運営（夏季）については専門事業者への委託） ・海洋性（水上）スポーツの普及・促進を目的とした各種教室等の実施。 （カヌー教室、水上スポーツ体験会、水中エクササイズ教室等）
事業成果	市民に身近かなスポーツ施設として利用されている。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
47,517,664	41,075,220				4,098,237	36,976,983		6,442,444

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	6	3	2	252,788	庁用車管理費（海洋センター費）	
	一般	10	6	3	3	27,657,765	海洋センター管理費	
	一般	10	6	3	4	13,164,667	海洋センター運営費	

事 業 実 績

事業実績 活動実績	指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
	体育館利用者	人	目標値				
			実績値	54,884	43,102	45,436	
	プール利用者	人	目標値				
			実績値	11,489	11,185	12,136	
	艇庫利用者	人	目標値				
			実績値	6,606	8,159	4,855	
	武道場利用者	人	目標値				
			実績値	8,738	7,664	7,537	

事業成果 成果	指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
			目標値				
			実績値				
			目標値				
			実績値				

事務事業概要

事務事業名	スポーツ・コミュニティセンター管理運営事業	担　当	生涯学習課

総合計画上の位置づけ	基本目標	4	教育・文化の振興		
	施　策	4-5	生涯スポーツ		
	方　針	2	スポーツ活動の環境整備		
	実施計画掲載	○	スポーツ・コミュニティセンター管理運営事業	地方創生事業	ー

事業期間	単年度繰返し
根拠法令等	香取市小見川スポーツ・コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例
目　的	スポーツ及び生涯学習の振興を図り、市民の健全な心身の発達及び健康増進並びにコミュニティの形成に資するため施設の充実を図る。
対　象	市民(市外在住者含)全般
実施方法	直接実施(直営)
特定財源	国庫支出金　県支出金　市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】 ○ その他特財
事業内容	生涯学習・スポーツ活動を通したコミュニティ形成のための施設及び用具等の提供を行う。
事業成果	トレーニング室の整備・点検等を行うことにより、機械器具の利用頻度の向上につながった。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
25,681,000	24,894,838				7,283,524	17,611,314		786,162

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	一般	10	6	4	2	24,894,838	スポーツセンター管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	トレーニング利用者増	人	目標値				
				実績値	14,882	16,198	16,767	
		体育館利用者増	人	目標値				
				実績値	16,565	16,266	15,606	
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	トレーニング利用者増	人	目標値				
				実績値	14,882	16,198	16,767	
		体育館利用者増	人	目標値				
				実績値	16,565	16,266	15,606	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	施設維持管理事業（農業集落排水）	担　当	下水道課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-8	下水道		
	方　針	1	施設の適正な維持管理		
	実施計画掲載	○	施設維持管理事業(農業集落排水)	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	浄化槽法、水質汚濁防止法				
目　　的	農業集落排水処理施設の適切な維持管理を行い公衆衛生の向上、公共用水域の保全に資する。				
対　　象	農業集落排水整備区域の市民				
実施方法	一部委託				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	・流入した汚水を適切に処理できるよう、各浄化施設の設備及び水質の維持管理を行う。 ・各マンホールポンプ等を適正に管理し、利用者の排水した汚水を、各浄化施設に送水できるよう、維持管理を行う。
事業成果	・排出基準で定める許容限度が遵守され、放流水の水質が適正に保たれている。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
73,052,000	71,744,412				40,531,583	31,212,829		1,307,588

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	農集	1	1	1	2	71,744,412	管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	運転の継続	日	目標値	365	365	365	
				実績値	365	365	365	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	放流水のBOD年平均値（佐原・小見川一部・山田）	mg/ℓ	目標値	8～10以下	8～10以下	8～10以下	
				実績値	4.2	2.4	3.4	
		放流水のBOD年平均値(小見川一部)	mg/ℓ	目標値	16	16	16	
				実績値	4.7	4.8	4.6	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	水郷佐原あやめパーク管理運営事業	担　当	商工観光課

総合計画上の位置づけ	基本目標	1	産業・経済の振興		
	施　策	1-4	観光		
	方　針	1・4	水郷佐原あやめパークの活性化と体験型観光の推進・観光客の滞在時間の延長		
	実施計画掲載	○	水郷佐原あやめパーク管理運営事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度				
根拠法令等	水郷佐原あやめパークの設置及び管理に関する条例及び規則				
目　的	水と緑を生かした景観を活用し、水郷の歴史、文化及び自然環境の体験を通じて、観光振興及び地域活性化、あやめパークを起点とした観光資源の連携による回遊性の向上と市内外からの集客を図る。				
対　象	市内外の来園者				
実施方法	直接実施(直営)				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	あやめパークの維持管理業務と観藤会、あやめ祭り、はす祭りをそれぞれの花の開花時期に菓子際し、イベントや体験教室等行い集客を図っている。また、園内植物の育成栽培及び展示を行うほか随時美観を保つため園内外の除草作業を定期的に実施している。
事業成果	平成29年度の入園者数85,838人で前年より開園期間が異なるものの24,764人増の結果が出た。平成30年度は雨天、猛暑等天候の影響により約10,000人の減となったが、あやめ祭り時期の忠敬記念館や山車会館の他施設の入館者数はこの時期が最も多く市内の観光振興に寄与していると思料する。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
77,328,000	63,770,635				39,394,349	24,376,286		13,557,365

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	観光	1	1	1	2	63,770,635	管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	あやめ・はす祭り等イベント日数	日	目標値	60	60	60	
				実績値	60	71	71	
		ハナショウブ品種管理	品種	目標値	430	430	430	
				実績値	430	430	430	
		ハス品種管理	品種	目標値	349	349	349	
				実績値	349	349	349	

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	年間入園者数	人	目標値				
				実績値	61,074	85,838	76,261	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	施設維持管理事業（公共下水道）	担　当	下水道課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-8	下水道		
	方　針	1	施設の適正な維持管理		
	実施計画掲載	○	施設維持管理事業(公共下水道)	地方創生事業	ー
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等	下水道法、水質汚濁防止法				
目　　的	公共下水道施設の適切な維持管理を行い公衆衛生の向上、公共用水域の保全に資する。				
対　　象	下水道整備区域の市民				
実施方法	一部委託				

特定財源		国庫支出金		県支出金		市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財

事業内容	・流入した汚水を適切に処理できるよう、各浄化センターの設備及び水質の維持管理を行う。 ・各中継ポンプ場及びその他下水道施設を適正に管理し、利用者の排水した汚水を、各浄化センターに送水できるよう、維持管理を行う。
事業成果	・排出基準で定める許容限度が遵守され、放流水の水質が適正に保たれている。

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
371,586,000	368,375,018				368,375,018			3,210,982

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	下水	1	1	1	2	368,375,018	管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	運転の継続	日	目標値	365	365	365	
				実績値	365	365	365	
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	放流水のBOD年平均値(佐原)	mg/ℓ	目標値	12	12	12	
				実績値	2.4	1.9	1.8	
		放流水のBODの年平均値(小見川)	mg/ℓ	目標値	12	12	12	
				実績値	2.9	2.9	2.9	
				目標値				
				実績値				

事務事業概要

事務事業名	太陽光発電施設維持管理事業	担　当	環境安全課

総合計画上の位置づけ	基本目標	2	生活・環境の向上		
	施　策	2-1	自然環境・省エネ		
	方　針	3	再生可能エネルギーの利活用		
	実施計画掲載	○	太陽光発電維持管理事業	地方創生事業	○
事業期間	単年度繰返し				
根拠法令等					
目　　的	未利用となっている市有地の有効活用、また財政力強化、収益市民還元などを目的とし、香取市が事業主体となって太陽光発電事業を実施。				
対　　象	香取市与田浦太陽光発電所　外４施設の発電所				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	市 債【 □ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財
事業内容	太陽光発電施設の維持管理 自家用電気工作物保安管理業務委託（電気事業法における事業用電気工作物の管理委託） 施設管理業務（遠隔監視システムによる監視、システム異常時の対応及び目視による定期点検の委託） 除草等委託業務（太陽光発電所内の除草等作業委託）				
事業成果	積立基金 （1）生活環境向上施策推進基金（売電収益の市民還元：快適な生活環境の形成等に資するための基金）積立額 (H30)88,852,000円 （2）太陽光発電施設維持管理基金（太陽光発電施設の適正な維持管理に資するための基金）積立額 (H30)30,038,859円				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
40,663,000	34,276,459				34,276,459			6,386,541

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	太陽光	1	1	1	1	34,276,459	管理費	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績			目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	売電電力量を維持する	kw	目標値				
				実績値	6,354,309	5,964,223	5,830,571	
		売電金額を維持する	円	目標値				
				実績値	261,237,632	250,523,138	244,898,206	
		生活環境向上施策により市民還元額を行う	円	目標値				
				実績値	45,384,501	69,043,731	67,719,580	

事務事業概要

事務事業名	水道施設統廃合事業	担　当	水道課

総合計画上の位置づけ	基本目標	5	都市基盤の整備		
	施　策	5-7	上水道		
	方　針	2・3	施設統合の推進・浄水場の更新		
	実施計画掲載	○	水道施設統廃合事業	地方創生事業	ー
事業期間	期間限定	（　平成29　年度　～　令和11　年度　）			
根拠法令等	水道法				
目　的	老朽化による城山第２浄水場の全面更新及び各給水場、連絡管、送配水管等水道施設全般にわたり、施設の統廃合を実施し効率性を高める。				
対　象	小見川・山田地区水道事業及び栗源地区簡易水道事業給水区域				
実施方法	直接実施(直営)				
特定財源	国庫支出金	県支出金	○ 市 債【 ■ 合併特例債 ・ □ その他 】	○	その他特財
事業内容	１　安定した水道システムの構築（高度浄水処理システム） 城山第２浄水場に高度浄水処理システム（粒状活性炭）を導入する。 ２　水道施設整備（災害や事故に強い水道の構築） 施設の更新時に耐震性を確保し、地震に強い施設整備を実施する。 ３　水道施設の統合整備 新設：仁良給水場、田部増圧ポンプ所、五郷内給水場 改造：大畑浄水場 廃止：山倉給水場、府馬給水場、既設田部増圧ポンプ所、下飯田増圧ポンプ所、中央浄水場				
事業成果	１　現在、異臭味やトリハロメタン前駆物質の除去を目的に、取水場において粉末活性炭注入を行っているが、これにより発生する浄水汚泥の減量化と、浄水処理の安定化及び安全でおいしい水の供給を目指す。 ２　自然災害や大規模地震発生時にも最低限の給水を確保することが求められており、耐震化により浄水場の安全性や安定性が確保される。送配水管等も、管路更新時に耐震性を確保する。 ３　施設等を統廃合することで、施設の老朽化対策と広域化による施設数の削減が可能なことから、維持管理コストを減少させる。また、水源の合理的な利用により供給の安定性の向上を目指す。				

決　　算【単位:円】

予算現額	決算額	財源内訳					翌年度繰越額	不用額
		国庫支出金	県支出金	市　債	その他	一般財源		
1,635,097,000	345,768,206			121,400,000	174,444,920	49,923,286	492,342,000	796,986,794

属する予算科目	会計	款	項	目	事業	決算額	事業名	備考
	上水道	1	1	5		345,768,206	水道施設統廃合事業	

事 業 実 績

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業実績	活動実績	達成率(城山第2浄水場施設)	%	目標値		1	3	
				実績値		1	3	
		達成率(仁良給水場施設)	%	目標値		1	10	
				実績値		1	10	
		達成率(田部増圧ポンプ場施設)	%	目標値		5		
				実績値		5		
		達成率(五郷内給水場施設)	%	目標値				
				実績値				

		指標名	単位		H28	H29	H30	備　考
事業成果	成果	小見川・山田地区上水道及び栗源地区簡易水道統廃合基本計画	%	目標値	50	100		
				実績値	50	100		
		城山第２浄水場更新設計等	%	目標値	20	50	75	
				実績値	20	50	75	
		城山第２浄水場整備・更新等	%	目標値			15	
				実績値				
		仁良給水場新設設計	%	目標値		40	80	
				実績値				
		仁良給水場用地取得	%	目標値				
				実績値				
		仁良給水場整備・建築等	%	目標値			10	
				実績値				
		田部増圧ポンプ場用地取得等	%	目標値		100		
				実績値		100		